京城日報
朝刊 本日朝夕刊共六頁
定價 一部金六錢 一箇月前金一圓廿錢 (郵税共) 一箇月 金四圓
廣告料 (五號十五字詰) 一行金一圓五十錢 場所指定料 (一行毎に) 金二十錢以上增
編輯人 發行人 印刷人 [illegible]
京城府太平通一丁目三十一番地 京城日報社
振替口座京城二〇〇三番
定期發行物 京城日報 小國民新聞 日本婦人 [illegible]

金鵄の榮百五十三柱

事變四十一回行賞 徴用員らにも恩命

【東京電話】長き滲りでは昭和十五年四月二十九日以降昭和十六年十二月七日までの間に支那各地で名譽の戰死を遂げ或ひは戰地、内地に於て不幸病歿して護國の人柱となつた軍人、軍屬三千四百四名に對し第五十六回支那事變陸軍第四十一回死歿者論功行賞の御沙汰あらせられた旨二日賞勳局から陸軍省より發表された、今回行賞の盛命に浴した内地病歿者の中には軍各部門に敢闘、その使命達成に邁進せる各作業職の工員、徴用員等も多數含まれてゐる、又今回の行賞者の大半は第一次論功行賞の盛命に浴したもので既に最高勳章を授賜せられこの度重ねて賜杯賜金の榮を辱うせるものが多い、以上の内で金鵄勳章授賜の光榮に浴したものは小坂高義大佐以下百五十三名である、主なる行賞者は左の通り(佐官以上)

功四 大佐 小坂 高義(岡山)
賜金 大佐 花谷 浩(岡山)
中綬 大佐 奧村 運次(德島)
賜杯 少佐 小島作五郎(福島)
小綬 少佐 藤盛 外吉(富山)
賜杯 少佐 小出 武雄(長野)
同 中佐 花岡 好三(和歌)
同 大佐 安田 一(岡山)
瑞三 中佐 内田 [illegible](福岡)
賜杯 少佐 廣瀬 綾夫(廣島)
同 中佐 淸武 玄(秋田)
同 少佐 沖島 定一(北海)
同 中佐 山本亮次朗(新潟)
中綬 大佐 松原謙二郎(東京)
賜杯 中佐 深山 定吉(千葉)
賜金 大佐 大島 佐(東京)
賜杯 大佐 古橋 [illegible]三(名古)
同 同 平井 正俊(茨城)
同 同 小野 正雄(熊本)
同 同 加藤 捨男(名古)
賜金 少佐 佐々木兼治(秋田)
賜杯 少佐 湯本喜右衛門(長野)
同 大佐 木村 得志(東京)
賜金 少佐 萩原 貞(東京)
中綬 大佐 太賀 捨吉(北海)
同 同 西原 吉二(同)
賜杯 少佐 山下 幸二(鹿兒)
賜金 大佐 由比 義雄(千葉)
賜杯 大佐 石垣 良一(和歌)
賜金 少佐 船橋 滋(鳥取)
功四 中佐 富永 孝助(福岡)
賜杯 少將 增田 六男(和歌)
同 大佐 片岡 角次(佐賀)
同 少佐 船井 美好(小倉)
同 大佐 山脇茂司郎(高知)
同 少佐 狩野惣七郎(東京)
同 大佐 靑木 京(三重)
同 大佐 星 榮四郎(宮城)
同 大佐 木塚 末吉(佐賀)
同 少佐 石津 傳人(山口)
瑞四 中佐 吉富佐次郎(佐賀)
賜杯 少佐 古川 萬里(宮崎)
賜金 少佐 船津 勇(佐賀)
同 中佐 谷村 昌胤(鹿兒)
賜杯 少將 小野寺將行(東京)
同 中佐 大島 庄市(茨城)

朝鮮關係

賜金兵長 林忠一郎(忠北)
同元上等兵 金福壽(咸南)
同上等兵 吳在松(全南)
同 同 山上晃一(黃海)
同 同 白川光彙(開城)
憲兵補 同 康家邦男(平北)
賜金 同 平本憲昭(平壤)
同 江原炳念(平南)
同 木村學俊(平南)
同 柳川義男(黃海)
同 宮本榮雄(平南)
同 永井貞壽(平南)
同 平山晟煥(黃海)
同 全昌勳(平南)
同 安田勝式(平壤)
同 金村汝昌(平北)
同 山本漢洙(全北)
同 金岡在明(平南)

小倉侍從 羅津を視察

【羅津電話】聖戰完遂に總努力を續ける半島民草に垂れ給ふ厚き思召を體して長き滲りより御差遣の小倉侍從は巡視の步を秋深き國境道咸北に進め一日淸津より大野咸北知事、山本警察部長を隨へ自動車で午後五時羅津埠頭着、埠頭展望車で松岡府尹、小嵐鐵道局長から發展途上の羅津府概况、港灣施設などについて聽取、視察のうへ同五時四十分在羅軍官民多數の出迎へをうけ宿舍大和ホテルに入り直ちに西村要塞司令官、掃部海軍〇〇司令官、松岡府尹、小嵐鐵道局長等に接見したが、畏くも北邊僻陬の地にまで垂れさせ給ふ大御心のほどを拜し奉り在羅軍官民擧げて恐懼感激した

敵牙城阜平を拔く

北部太行山脈 殘敵殲滅戰活潑

【太原一日同盟】わが齋藤、印南、倉重の諸部隊は北部太行山脈に蟠居する聶榮臻集團軍を殲滅すべく冷氣膚を刺す太行山脈の峻嶮を突破、東方より猛進擊をつゞけた齋藤部隊は廿八日夜早くも敵の牙城[illegible]部隊また廿九日拂曉阜平に入城、齋藤部隊と協力、阜平周邊の敵軍を捕捉殲滅した、また印南部隊も[illegible]の據點阜平北方二十八キロの[illegible]を急襲、齋藤、倉重、印南の諸部隊は目下太行山脈の隨所に[illegible]

ス市最後の瞬間

ソ聯側も自認

【リスボン一日同盟】スターリングラード北部地區における獨ソ兩軍の激戰は依然[illegible]る模樣で一日のモスコー放送は同市の防衛軍は血の最後の一滴まで、[illegible]に懸命の努力を續けてゐる、市街の最後の一角まで、家屋の最後の一戶まで同市を防衛しつゞける決意を固めてゐる』[illegible]いよく最後の瞬間に近づいたことを示唆しつゝ次の如く[illegible]る『スターリングラード[illegible]部隊などの補給を受けてゐたが、獨軍砲兵部隊がボルガ河畔に進出しこの水上輸送路に對しひつきりなしに猛攻を加へてゐるので、市中防衛の赤軍はすでに完全に孤立狀態に陷りその戰力は非常に弱まつた

赤軍、完全に孤立

【ベルリン卅日同盟】九月末日現在の戰況を概觀すれば左の通り

スターリングラード戰線一ケ月の獨軍の猛攻に市街の大半を失つたがスターリングラードは苦戰の表情が強くモスコー放送の通信もいよく其の最後の切迫したことを認めてゐる、市街北部の工場地帶に殘つた敗殘赤軍は數日前までなほ夜間密かにボルガ河を越えて糧食、彈藥あるひは新鋭

獨軍の放列二千門

【リスボン卅日同盟】スターリングラード西北高地を占領した獨軍砲兵隊は目下最大の激戰地と化した北部工業地帶に巨彈の雨を浴びせ、赤軍が最後の據點とたのむ北部地區を一角々々と粉碎しつゝある模樣で、ソ聯側もこの方面の[illegible]隊をスターリングラード周邊に配置し、二千門の放列を布いて同市に最後のとどめを刺すべく猛砲火を集中してをり、これとならんで獨空軍の攻擊が白熱化し、組織立つた方法で極めて猛烈な爆擊を繰返してゐる、まづ重爆擊機の編隊が來襲して步兵陣地對戰車防備を片端から粉碎しつゝある一方北方から急援の赤軍部隊は廿九日から卅日にかけて西北高地の奪回を企て數回にわたつて猛烈な攻擊を加へて一時は高地周近まで迫つたと傳へられたが獨軍戰車隊に阻まれて失敗した模樣である

[illegible]つて來た、これに對し赤軍の有力部隊は依然として市街の北部から救援の反攻を繰返してゐるが獨軍の堅陣を突破する力はなくスターリングラードの戰鬪は漸く殘敵掃蕩戰になつて來た

南部戰線 北コーカサスの戰況はテリヨク、ツアプセの兩戰線とも着々進展しつゝある模樣だが、具體的な戰況については獨ソ双方から全然發表がないので判明しない

中北部戰線 中北部戰線では南部戰線とは逆に赤軍が攻勢に出てをりルジエフ、イルメン湖、レニングラードなどが赤軍の反擊據點になつてゐる、しかしレニングラード戰線ではネバ河突破の相當大規模な反擊戰で四百の渡河用舟艇と約二千名の損害を受け失敗してからは大反擊も見られず今のところ大局として全戰線は小康狀態をつゞけてゐる

最後のメッセージ

スターリン首相將士を激勵

【リスボン一日同盟】ロイター通信モスコー電によれば刻々切迫するスターリングラードの情勢を前にスターリン首相は卅日夜モスコーより同市防備軍ならびに全市民に對し最後の一線を眼前に控へたスターリングラード防備の全赤軍將士ならびに全市民に對して『諸士は各自の部署を死守して最後まで抗戰すべし、特に内部から混亂と狼狽の種を播く裏切り者に對しては假借なく制裁を斷行すべし』といふ激勵のメッセージを送つた

獨、ツアプセ港猛攻

ソ聯黒海艦隊沈默す

【ベルリン特電】(卅日發) コーカサス戰線のドイツ軍は廿九日朝以來黒海の要衝ツアプセ港に對する最後の總攻擊に轉じ强力な獨軍艦に同盟軍步兵部隊は空軍掩[illegible]の獨軍に對して一齊に砲門を開いたが、獨空軍の絕間なき猛爆に曝されて遂に沈默するに至つた

反英騷擾惡化

【リスボン二日同盟】印度における反英國民運動は英印當局彈壓にも拘らず依然執拗に繼續されてゐる模樣で、英印當局の支配するニュー・デリー放送によるの騷擾事件は左の如くますます惡化の一路を辿つてゐる
ベンゴール州のダツカ刑務所では印度囚人の脫獄騷ぎで死者四十二名、負傷者二百五十九名を出した、さらに同州北部のディナジプルでは監禁中の會議派領袖を救出せんとした民衆が警官隊と大衝突を演じ多數の死傷者と逮捕者を出した、マドラス州の某都市では大規模の暴動が勃發し鎭壓に向つた警官は群衆に向つて發砲し死者八名、負傷者五十六名を出した、また他の一都市では蹶起した民衆約二百人が警察署を襲擊、首謀者が逮捕されたので附近の四千人はさらにこれが奪還を企てその結果警官側にも二十四名の負傷者を出した、右騷擾の結果七萬五千ルピーの罰金刑が課せられた、マイソヤ州アステイプルでは一英高級官吏の事務所が民衆の襲擊目標となり右英人および警視一名は死亡、居合せた英人官吏數名は重輕傷を負つた

ダカール地區 人口を制限

【リスボン卅日同盟】ロイター情報によれば佛領西アフリカのダカール總督アソンはダカール地區居住の歐洲人婦女子も全部の人口調査を命じた、右はダカール地區の人口極めて多く、萬一の場合同地の防備に非常な混亂を來す恐れがあるので一戶當り二人以上の子女を有する家族は各自の本國に返還するための措置と見られる
なほ右の措置に關聯してビシーでは最近英國のマダガスカル侵略にがんがみダカール攻擊の可能性も十分考慮されてゐると傳へられる

勅使を御差遣

靖國神社臨時大祭

[illegible]

杉山大將ら五將星へドイツ鷲十字章傳達式

(寫眞はオット獨大使より杉山大將に傳達―於獨大使館)

[illegible]て應接間に入りオット大使から『日獨伊三國同盟締結二周年[illegible]

獨から最高勳章

杉山總長ら五將星に贈與

[illegible]へるとゝもに盟邦日本の陸海軍がドイツ基地に入り名實日獨伊聯合の世界新秩序の宏大な戰線が結ばれこの感激に至るまで貴官が力され日軍獨軍が純粹な憂を深くしたことに對し意を表して獨總統からドイツ最高の戰時勳章を贈られなり私は自ら繼りする光榮に深く感謝するものであります』
と祝辭が述べられ、ついで總長から
軸國は固く團結して名譽ある世界新秩序建設のため必勝の信念を新たにし相ともに進まんことを總統に御傳言下されば幸甚です
と答辭を述べ、オット大使からドイツ鷲大十字章を杉山參謀總長、土肥原航空總監、木村次官に、ドイツ星附功勞章を佐藤軍務局長に、ドイツ星附第一級功勞章を二宮大佐へそれぞれ贈りグローナウ少將以下ドイツ側各武官と固き握手を交はして一同午餐に入り歡談を盡して午後二時散會した

あゝ見えます日章旗

帝國海軍の獨基地入港狀況

ベルリンより 感激の錄音放送

【東京電話】帝國潛水艦が獨某海軍基地に入港した當日の歷史的情景はいち早くドイツ海軍宣傳中隊の手により現地錄音されたが、九月卅日夜遠くベルリンの短波放送局からわが東京中央放送局に向け左の通り感激的錄音が送られてきた

『日本の皆樣、日本の皆樣、こちらはドイツ短波放送局ベルリンであります、短波を通じて日本潛水艦のドイツ海軍基地訪問の實況放送をお送りいたします、ドイツ海軍宣傳中隊の錄音によるものであります』

『一語一語明瞭な日本語がはるか歐洲の彼方から流れてくる

『日章旗が見えてきました、潛水艦は巨大な鎌首をあげ威風堂々とすべり込んで來ます、船首の鐵は夕陽に映えてゐますが、大西洋の夕陽にあかくと映えてゐます、ハーケンクロイツ旗を揭げたドイツ潛水艦と並んで背を組むやうに進んで來ます、戰捷赫々たる日獨海軍の握手が交されたのです、これが大英帝國制海權の沒落にあらずしてなんでありませう、後甲板に艦長以下乘組員が整然と並んでゐます』

風荒び波狂ふ海洋に臨々辛苦を堪へてはるばる果敢な作戰を續けてきたわが忠勇なる將兵の姿が、顏面に髣髴して目頭が熱くなつてくる

『出迎への獨海軍司令長官シユルツ大將、ドイツ潛水艦隊司令長官デーニッツ大將の顏も見えます』
ドイツ國歌が、續いて君が代がこの世紀の感激を爽かな音律にのつて流れてきた、いま日獨の潛水艦が熱狂した出迎への人々に見守られてしづしづと埠頭に近づきつつあるのだ、やがてシユルツ海軍司令長官の力強い歡迎の言葉が電波に乘つた

シユルツ大將挨拶

『ドイツ海軍占領地總司令官に、ドイツ海軍の名において日本帝國海軍潛水艦乘組員諸君に心からなる歡迎の御挨拶を申し述べることを光榮に思ひます、どうぞ諸君はわが國において十分英氣を養つて今後諸君のとるべき新しい難しい任務に邁進する海軍魂を養はれんことを希望致してをります、そしてこの日本海軍の優秀なる兵力が我々同盟國の盟邦の作戰に多大に寄與されんことを希望するものであります、ここに艦長以下乘員諸君の健康を祝ひ、盃をあげます』
續いてわが〇〇潛水艦長の元氣な聲が響いてきた

日本潛水艦長挨拶

本艦は無事に盟邦ドイツ海軍基地に入港しました、乘員一同士氣いよく旺盛、帝國海軍の威容を遠く大西洋に示すを得ましたことは御稜威の然らしむるところと感激すところであります、基地在泊中、ドイツ海軍の熱誠かつ戰友の精神に滿てる歡迎をうけ起居をともにし得ましたことは生涯忘れられた

『日獨伊の同盟國は今後ますます提携、鐵壁の陣を布き、米英を殲滅するまで戰ひ拔くとの目的達成のため潛水艦の使命は誠に重大である、諸君の御健鬪を心から祈るとシユルツ大將が力を留めて送別の辭を述べれば、わが艦長はキチーヨル訪問中にうけた皆樣の厚いおもてなし、とくに獨國海軍の勇士と數日の間起居をともにしたことは、終生忘れ得ぬ思ひ出です、母國に歸りドイツ海軍の將士が不斷の決意を以てこの共同の戰ひを戰つてゐる有樣をお國の國民に傳へるとともに、今後ますます協力して最後の勝利へ邁進しようと獨海軍の健鬪を祈つて別離の挨拶を行ふ、突如勇壯な軍艦行進曲の旋律が響いてきた、はるかに獨海軍基地を離れて再度の壯擧に出動するわが潛水艦の威容が胸中に去來して感動が潮のやうに沸きあがつてきた、約十六分間にわたるこの世紀の感激を盛つた放送が終つたとき、聞き入る人々はただ皇國日本に生れた誇りと喜びにしたるのであつた

『日獨海軍の將士の溫い友情に長途の疲れを癒したわが海軍の精鋭は、數日のゝち再び大西洋の荒波を蹴つて新作戰に出擊の日が來た
戰友ドイツ海軍將士の溫い友情に長途の疲れを癒したわが[illegible]夕に出擊または凱旋するドイツ潛水艦を見送り、迎へまして、祖國の使命達成のため健鬪しつゝある盟邦戰勇の勇士に接したのも示唆を感じたのであります、われらはこれら戰友と東西手を携へて斷乎共同の敵たる英米擊沈に邁進せんことを期する覺悟であります』

米の壓迫に躍る

ア國の對樞軸國交斷絕

【東京電話】外電の報ずるところによれば南米における唯一の嚴正中立國アルゼンチンは廿九日下院において六十七對六十四の少差を以て對樞軸外交關係斷絕勸告案を可決したが、その將來に對する見通しと右可決が何を意味するかをはつきり認識しておくことはこの際極めて重要なことである、アルゼンチンは結局執拗なアメリカの壓迫に對して心ならずも中立放棄の愚擧に出でんとしつゝあるのであるが、結論を先きにいふならば『否』である、その理由は次の如く(一)議會をめぐる國内政治事情(二)對米、對歐經濟關係(三)投資面よりする米英の對立矛盾(四)大統領の權限と軍部の支持の四つの面からこれを說明することが出來る

國内政治事情

アルゼンチン議會は上下兩院制度をとつてをり、目下與黨と野黨との色分けは綜利益を代表する『國民々主黨』が與黨を形成しカスチーヨ現大統領もまたこれに屬するが、これに對し都市の商工業者、利益を代表とする『急進社會黨』が反對黨の立場に立つてゐる、しかして議會における勢力は上院では與黨が五分の三の絕對多數を占めてをり、下院では反對黨がやや優勢といふ形である、このことは今回の投票にもその差僅かに三票といふ現狀となつて現れてゐる、アルゼンチンの對樞軸斷交案なるものは都市利益代表たる急進社會黨員が米國の以利誘導の策謀に踊らされてかねてから相當執拗にこれを押してゐたもので、去る七月末にも急進黨員九名が連名を以て斷交決議案を議會に提出してゐたものである、政府としては右の如き國内攪亂案が議會に提出されることを好まざること勿論であるが、米國の工作は熾烈を極め、遂に今回の決戰投票となつたものと解される、しかし下院が右の如く少差を以て斷交案を可決しても上院は前記の如く與黨が絕對優勢なので政府の方針通り右斷行勸告案が否決されることは明瞭で、從つて政治的には實效を發生しないで終ることもまた必至である

對米經濟關係

農畜産を主とするアルゼンチンの物産はその綱目に於て米國の物産と重複するものが多く、また距離的にいつても米國より歐洲により近い關係上、從來アルゼンチンの對外貿易は大部分英獨などの對歐貿易に依存してゐた、今次歐洲大戰勃發以後も對獨貿易は激減したが、對英貿易は英國があらゆる困難を冒して依然續行し、問題の米國とはアルゼンチンの物産が重複してゐて米國にはアルゼンチンの餘剩物産の消化能力がない、またアルゼンチンが從來米國に依存してゐた物資といへば僅かに農具、事務所用具、石油程度のもので、その經濟の米國依存性は過去現在とも極めて微弱でまた將來と雖もアルゼンチンはすでに相當高度の自國内の中小輕工業陣容を整備してゐるから、先づ自給自足し得る狀態にあるので、他の中南米諸國に比して米國の壓迫を受けるとは輕少だと考へられる

兒玉伯、首相と要談

【東京電話】去る廿五日歸朝した陸軍最高顧問兒玉秀雄伯は一日午後一時四十分官邸に東條首相を訪問、三十分間にわたつて要談した

東部軍參謀長に辰巳少將

陸軍省發表(十月一日)今般左の通り發令せられた
東部軍參謀長 陸軍少將 辰巳榮一
補東部軍參謀長 陸軍大佐 那須義雄
陸軍省兵務局長心得仰付らる

海軍異動 (東京電話)

海軍省公表(一日午後四時)九月三十日附左の通り補職發令せられたり
補札幌地方海軍人事部長 海軍大佐 角田貞雄
海軍省公表(一日午後四時)本日左の通り補職發令せられたり
補湊海軍病院長 海軍々醫少將 柴田敏夫
補高松地方海軍人事部長 海軍大佐 岡村政夫
補仙台地方海軍人事部長 海軍大佐 上條深志

―人―

◇船田享氏(城大教授) 一日〃ひかり〃で歸城

小磯總督、北鮮へ

十日間の豫定で北鮮初度巡視に上る小磯總督は一日午後十一時廿分京城驛發大野秘書官、淸水陸軍、松本海軍兩御用掛、宇山屬を帶同、咸興に向つたが、第一日は午前十時廿分咸興着、咸興神社に參拜の後、道廳ほか所屬官廳を視察する筈である
【寫眞―京城驛前の小磯總督】

社說 一、半島青年の特別鍛錬

一

一日徴兵制度實施の前提として朝鮮青年特別鍊成令が公布された。本令は國民教育不滲透分野に於ける滿十七歲以上廿一歲未滿の朝鮮人男子に對し、將來軍務に服する場合必要なる訓練を施し、兼て勤勞に適應せる素質を鍊成せんとするため青年特別鍊成所を設置せんとするものである。識者並に全青年熱望の時宜を得た施設として總督府の措置に滿腔の敬意を表したい。

二

半島徴兵制實施決定に對し、我々は心から半島同胞に萬歲の祝福を送る反面一種の杞憂を感じた。それは、内地青年と半島青年との鍛錬的、教養的その他種々な點に見られる水準上の問題である。軍隊生活と地方生活とは根本的に相異つてゐる。規律と秩序と信念と訓練の生活、かうした生活は極度の鍛錬に依つてのみ獲得し得るものであつてそのためには徹底的な教養を必要とすること勿論である。

三

半島青年達は、この機會に改めて、わが建軍の本旨に承服して行く必要がある。皇軍はその名の示すが如く 天皇陛下の直率し給ふ軍隊である。その歷史は神武天皇御東征の御砌り大伴、久米、物部等の軍隊が隷屬し奉れるに始まり、中世における武家の專横ありと雖も、明治の聖代に至つて兵制は嚴然として整備せられ今日においては世界最强の軍隊としてその精鋭を誇つてゐるのである。卽ち八紘を統べさせ給ふ 天皇陛下の股肱であり持するところは正義の神兵である。全く米、英、蔣等に見られる傭兵、雜兵如きはもとより外國軍隊とその性質を根本的に異にしてゐる。卽ちこゝに思ひを致して自己鍊成の資とせねばならぬ。

四

青年特別鍊成所においては、兼て勤勞に適應せる素質の鍊成が期されてゐる。總力戰體制下凡ゆる職域は聖業であり、これを完遂することこそ我々國民に與へられた義務である。卽ち職場々々における臣道の實踐こそ時局下の至上命令であり、こゝにも當然、皇民的基礎鍛錬が要請される。この意味に於いて、本施設が、將來の産業界に齎す好影響は亦絕大なりと稱へる。

五

要するに本施設の如きは現下の半島に最も適合せるものであり、半島青年近來の福音である。青年達は宜しく當局の意圖を察し、自ら心身共に皇兵たるの鍊成に心かけねばならぬ。又爲政者は、今日に於ける半島青年の實情を充分に認識して彼等の光榮の日、些かたりとも支障なきやう細心の猛鍛錬に十全を期すべきである。

交戰回數頓に減じて 華北に濃き明朗色

三ケ月間の肅清を語る 北支軍安達部隊長

【北京三十日同盟】北支軍は北支蒙疆に蠢動する國、共黨軍を徹底殲滅すべく、七、八、九の三ケ月にわたり全華北の戰野に肅清討伐作戰を展開し所謂敵の政治攻勢を粉碎したが北支軍安達部隊長は卅日記者團と會見し北支における過去三ケ月間の國、共黨軍殲滅戰作戰狀況ならびに作戰に随伴して敢行しつゝある華北建設狀態につき左の如き談話を發表した

作戰狀況については第一四半期は全支にわたり積極作戰を展開し治安肅清の總波ひをやつたが今期においては一面積極作戰を繼續しつゝ治安圈の擴大と固定に力を注ぎ適切なる施策と高粱繁茂期の攻勢作戰により敵の企圖を完全に粉碎し多大の戰果をあげた、これを作戰地別に見るとつぎの諸作戰である、すなはち山東方面においては章邱周邊作戰により將軍劉隆街らを攻擊遺棄死體二百六、捕虜三百八十五の戰果をあげ、徂徠山周邊作戰においては共產軍魯安僞縣長徐子元匪を痛擊三千餘名を歸順せしめその他數次にわたり于學忠軍を攻擊并に于學忠に重傷を負はしめた、さらに蒙疆方面において敵遊擊救隊・共產雜軍を痛擊さらに守備地區を遠く離れて出擊し烏北周邊作戰により傅作義軍に大打擊を與へた

又このほか第二次冀中作戰を敢行將系五百一軍、百十三、百十四兩師に痛擊、遺棄死體三百、捕虜百三十四の大戰果を收め冀東においては共產第十二團、第十三團を攻擊、遺棄死體一千三百四十、捕虜一萬二千八百の戰果をあげまた山西方面においては郎世村周邊において將系第四十軍主力を殲滅擊退し多大の戰果をあげた、この積極作戰の進展に伴ひ華北の治安圈の擴大固定工作は着々として進捗しこれに協力する農民の犧牲的勞力奉仕により治安地區と未治安地區とを境する遮斷工作は總延長すでに一萬一千百六十キロに及びまた敵匪の蠢動を封殺するトーチカ陣地の數も七千七百を突破するに至り華北の治安は逐次擴大されつゝある

今期間における交戰回數は三千百八十回に及び前年同期に比し一千八百四十三回の減少を示し交戰敵兵力は四十二萬九千百十九名となり前年同期に比し四十萬二千二百名を減少し約半數に低下してゐる、また敵遺棄死體十一萬三千八百六十一名捕虜一萬六千百五十八名となつてゐるが交戰敵兵力が半減してゐる點が畫期的な戰果である、今次作戰に於て特に注目すべきは歸順兵が極めて多く七千九百六十六名に達し昨年同期に比し約二倍となつてゐる、また鹵獲兵器は迫擊砲百廿七門、重機六十六、輕機四百五十五、小銃一萬六千百十七と交戰回數に比し戰果は著しく大きい、以上の如く今期作戰の實施により敵の戰力はさらに一段と低下し一方わが方の治安圈は擴大固定し民衆の協力最高潮に達しわが肅清作戰は順調に進捗してゐる

軍は治安確立の根本的問題として食糧問題ならびに物價問題を重視してゐる、本年度の小麥產額は平年作を保持し得たしかし華北食糧の自給は望めないが南方よりの輸入米、日滿兩國よりの供出により何ら不安はない、物價對策は徐々に機構の整備その他施策によつて順調に遂行されてゐる、第五次治安強化運動は共產軍が軍、政、經を一元化して抗戰蠢動を企圖してゐるからわが方も軍政經各部門を總動員して敵の攻勢を粉碎すべく強力な運動を展開してゐる

食糧增產への基底 灌漑施設の國營化

各方面の要請昂まる

灌漑農業を主體とする朝鮮農業の近代化は實に土地改良事業の展開にあり、食糧增產計畫の一環として漸く一部の復活を見んとしてゐるがその推進力は極めて微弱であつて、鑛工業に對する國家の支持に比較すればそれらが占めてゐる比重の差に比し餘りに農業への支持が稀薄であるとする理由を以つて各方面から再檢討を強く要請しつゝあることは注目される、それらは半島農業が表皮的な面と流行的動きに眩惑されて自らの內部改善に怠慢であつたことが今日の農業危機を招く根源であると解してよいが、少くとも鑛工業增產に對すると同一程度の推進、すなはち國庫補助を與へて行くべきであり、また土地改良事業を通じてなされる農業資本への新たな追加は國營化されるべきものであり、この國庫負擔による支持は從來の如き補助金政策の域を超え、政府の自己所有卽ち國營施設としてなされるべきであるとされてゐる

目下法制公布手續中である農地開發營團についてもそれ自體の資金力において六億萬円に近い能力を持ち得ることになつてゐるが、之では半島農業の基本を解決し得るものではなく、國營國有による灌漑施設が確立されることは同時に河川改修等の國土計畫的事業を電力、交通、漁業水道等の河川の綜合利用、綜合開發を最終的に妥結せしめるものであると結論されてよい、また東拓の營農機構問題からその事業檢討、農業團體の再編成問題等を併せて農業資金計畫の再調整と確立論が強力に擡頭し現に關係機關の再編成にはこれが表面化せんとしてゐるが、對財務局との見解主張も漸次强化をみて來てゐる、然し實際具體的問題としては既に農村機構の再編成調査がやうやく出發しつつある程度で未だ行途は迂遠なる觀を呈してゐるが、この調査の實行と關聯して實行化へと登場されるものとみられる

日傭勞務者を一丸

戰時下勞務配置統制策成る

【東京電話】戰時下交通運輸業、土木建築業、鑛工業など各部門の基礎的勞務に從事し、軍需輸送、生產擴充の遂行に重大な關聯を持つ全國百二十萬日傭勞務者の能力を最高度に發揮、これが勤勞の育成培養ならびに適正なる配置をはかるため厚生省では陸、海、遞の各省と協力、その組織化を慎重檢討中であつたが、このほど勞務供給業者、作業請負業者ならびに日傭勞務者を打つて一丸とする勞務報國會を設立することに決し卅日全國道府縣長官あて厚生、內務兩次官連名の通牒をもつてこれを通達した、勞務報國會の具體的目標とするところは勤勞能力の充實、發揚および勞務配置の適正化の二點にあり、まづ差當り必要の緊迫せる主要府縣にこれが結成を見た上で、中央組織たる大日本勞務報國會を結成する豫定である

なほ道府縣勞報の會長は當該長官とし副會長は當該道府縣主管部長および民間より一名の計二名で、會長から委囑する道府縣勞務報國會はさらに必要に應じ職業指導所の管轄區域により支部を設けることゝなつてゐる、從來民間團體として全國二十三府縣に存在した勞務報國會および勞務供給業組合會はこの新組織の中に發展的解消を遂げることになるが、勞報の誕生は常傭勞務者を對象とする產報の活動と相俟つて戰時下勤勞精神の確立を基調とする勤勞能力の充實、發揚に新劃期的意義を與へるものとして期待されてゐる

勞務報國會設立の要綱

勤勞新體制確立要綱にもとづき勞務供給業者、日傭勞務者を使用する作業請負業者および日傭勞務者をして勞務報國會を組織せしめ、勤勞能力の最高度發揮ならびに勞務の適正配置をはかりもつて勤勞動員の完遂を期せんとす、本勞務報國會は大日本產業報國會の一環たるべきものなるもその特殊性にかんがみ別個にこれを組織せしめんとするものなるをもつて、大日本產業報國會と緊密なる連絡を保ち提携もつて產業報國の實を擧げしむるものとす

▲第一 勞務報國會の種類

勞務報國會は大日本勞務報國會道府縣勞務報國會とすること

▲第二 大日本勞務報國會

一、構成員、道府縣勞務報國會

二、目的、本會は大日本產業報國會と緊密なる連絡のもとに業者(勞務業者ならびに日傭勞務者を使用する作業、請負業者を指稱)ならびにその所屬およぴ使用勞務者の產業運動を全國的に實施統轄し日傭勞務者の適正なる配置をはかり勤勞動員の完遂を期するを以つて目的とすること

三、事業(一)產業報國精神の昂揚に關する事項(二)國民動員への協力に關する事項(三)道府縣勞務報國會の指導統轄に關する事項(四)勞務報國會々員の教育訓練その他能率發揮に關する事項(五)福利更生および生活指導に關する事項(六)その他必要なる事項

▲第三 道府縣勞務報國會

一、構成員(一)業者(二)業者に所屬する勞務者(三)業者に使用せらるゝ勞務者

二、目的 本會は大日本勞務者報國會の指導の下に道府縣における業者ならびにその所屬および使用者の產業報國運動を實施統轄日傭勞務者の適正なる配置をはかり勤勞動員の完遂を期するをもつて目的とすること

三、事業 (一)產業報國精神の昂揚に關する事項(二)國民動員への協力に關する事項(三)勞務報國會員の教育訓練その他能率發揮に關する事項(四)福利更生および生活指導に關する事項(五)その他必要なる事項

四、道府縣勞務報國會支部(一)道府縣勞務者報國會のもとに必要に應じ支部を設くること、支部の區域は國民職業指導所の管轄區域によるを原則とするも地方の實情に應じ他の區域にも設くることを得ること(二)支部は道府縣勞務報國會とその會員との中間組織にして道府縣勞務報國會の組織單位に非らざるものとすること(三)支部はその運營につき關係警察署長および國民職業指導所長の指導を受くること

五、運營の要領(一)大日本勞務報國會の指導統轄を受け道府縣產業報國會と緊密なる連絡のもとに運營すること(二)本會はその本來の目的に鑑み會員一體國家目的に邁進するものとし本會の活動をして眞に勞務業政への自主的協力機關たるの實を擧げしむること

忠北道最大の鎭川水利 三ケ年事業で近く着工

正式認可

【淸州電話】かねて認可申請中の鎭川水利組合はこのほど正式認可された、同水利は事業費二百五十萬円を投じ三ケ年繼續事業として近く着工するはずであるが、蒙利面積は一千七百五十町歩(畓一、三九〇町五反、田一、三三五町八反)要地目變更林三十二町六反、雜種地一町一反貯水池に滿水面積百二十八町歩、貯水量六十九萬五百四十三立方メートル、用水路は十二條延長五萬三千三百三十八メートル、區域は鎭川郡內鎭川、文白、梨月、德山、草坪の五ケ面廿二ケ里におよぶ忠北最大の水利でこれが完成の曉には籾で三萬四千五百四十石が增收される

米のインフレ防止案

修正案さらに修正されるか

【リスボン一日同盟】ル大統領の提唱にかゝるインフレ防止案を繞つて紛糾を重ねてゐた米上院は三十日に至り遂に政府支持派と反對派の間に妥協が成立した結果、民主黨ブラウン、ワグナーの兩議員提出の妥協案を八十六票對四票で可決、直ちに下院に廻附したが、ブラウン、ワグナー案はさきに下院より上院に廻された修正案をさらに修正した結果となるので一日には上下兩院協議會が開かれ上院側より再修正の意義を說明する段取りとならう、しかして同案は下院の承認を得次第卽時大統領の手許に送致されその署名を待る運びとなる豫定で消息筋では恐らく今週中に手續きを完了するものとみてゐる

なほ同法案は大統領に十月一日以後賃金、俸給ならびに農產物價を安定する權限を附與するものであるが、農產物價の最高價格については特に政府原案の平衡價格採用を修正して本年九月十五日現在の價格を採用するものである

咸北 六十%の增收見込み

前年比三萬石餘の增收か

夏秋蠶豫想

農林局より發表された本年夏秋蠶第二回豫想報告概要が卅日次の通り發表された、九月十日現在における本年度夏秋蠶の蠶兒の發育狀況は平南、咸南の稍不良を除くの外は普通若くは良好にして桑葉も亦全南、江原の不足を除き他道は過不足なき見込なり

收繭豫想額は七、五八八、四八五瓩(二、〇二三五九六貫二五)實收額七、四七〇、五九三瓩(一、九九二、一五八貫二四九、二瓩(三二、四三八貫三、九二〇石)の增收見込なり

而して增收見込數量の主なるものは咸南の一七五、六四六瓩、平北の一一八、九四六瓩、江原の七八、九四二瓩にして減收見込數量の著しきものは慶北の二〇四、四五八瓩、慶南の一一七、五八二瓩なり

次に增收見込割合を道別に視るに咸北の六〇・六六%を最高として黃海の二六・〇六%之に亞ぎ次いで江原、全北、咸南、平南、平北の各道の順となり減收見込割合の著しきものは慶南の一二・一六%を筆頭に慶北の一五・三三%之に亞ぎ以下忠北、忠南、京畿、全南の順となる

全南々部 濟州島で 柑橘類の栽培

鮮內供給めざして當局乘出す

【光州電話】全鮮一の暖かい南の寶島全南濟州島には古來より柑橘類が自生し、甘い蜜柑や夏蜜柑が少量ではあるが市場に出て附近部落民を喜ばしてゐるが、これに眼をつけた全南道當局では今秋から柑橘類の栽培に着手することとなり目下盛んに溫州蜜柑の苗を取寄せ移植に大童である、濟州島でも栽培の好適地は南海岸の西歸浦附近で現在の調査では十町歩は可能面積と見られてゐる

なほ陸地部の珍島、莞島、麗水高興の南海岸地帶も調査の結果栽培に適してゐることが判明したので、濟州島とゝもに本秋から試作することになつたが、今のところまだ過去において柑橘類の栽培がなかつただけにその成績は判らなかないが、濟州島西歸浦方面は過去の歷史が物をいひ成績疑ひなしと道當局でも太鼓判を押してゐる 愈よ柑橘類の栽培に成功すれば全南道ばかりでなく鮮內の各都會人にも全南產蜜柑を滿喫する時も近からうと各方面から期待されてゐる

◇―京城株式取引一日後場―

	引値	高値	安値
朝新	六六、[illegible]	八、[illegible]	八三
新東	二元、八	元六、一	元六、四
鐘紡	一吉、[illegible]	中、[illegible]	中、[illegible]
新鐘	九五、[illegible]	五、八	五、[illegible]
高周波	……	四、九	八、九

米國軍擴の實相を發く 【一】

米國の戰費

『米國は戰ひつゝ戰爭に參加した』とルーズベルトが云つた如く、米國は開戰前から既に厖大なる軍備擴張を行つてゐた、米國が實質的に中立國の立場を棄てゝ對英援助に乘出すと共に、本格的軍備擴張を開始したのは一九四〇年六月フランスの對獨屈服の時、卽ち米國が昨年十二月形式的にも交戰國となつた一年半も前からである。

この米國の厖大な軍擴振りを今、豫算の側から眺めると

一九四〇年七月以降三ケ年間戰費(戰位百萬弗)

○海軍建艦豫算(六月提案) 八、三〇〇
軍艦五百隻、補助艦艇八百隻を建造(後述)
(海軍擴充の部參照)
○一九四三年度陸軍豫算(六月提案) 三九、四一七
年度は四二年一月ルーズベルトの豫算教書による

但し一九四一年度は引きあとの兩年度は會計年度中の過渡的數字及至原案を示したに過ぎず、其後の修正、追加豫算等によつて原豫算とは全く比較もとれぬやうな數字に膨脹してゐる

例へば前掲の四二年度豫算は一九四二年四月に至つて百九十四億二千萬弗の數字が一億二百六十億弗に修正され、又四三年度豫算も會計年度に入らざるに早くも六百七十億弗と膨脹した、其後においても四二、三年度兩豫算共に修正、追加豫算が計上されて殆ど原案形影を留めぬやうな尨大な數字となつてゐる

膨脹一途の豫算

一九四二年一月以降に要求された主なる修正追加豫算の要目を錄すれば次の通りである(單位百萬弗)

○一九三四年度海軍豫算(二月議會通過) 二六、四九五
○一九四二年度追加豫算(三月議會通過) 三二、七六二
右は陸軍、海軍委員會並に武器貸方法關係のもので三百六十萬の陸軍建設、及び千四百七十六隻の商船建造を目指してゐる
○一九四二年度陸軍追加豫算 一七、五七九
○復興金融會社借入限度擴張(三月提案) 五、〇〇〇
復興金融會社は、これによる基金を船舶、鐵鋼、アルミニューム、マグネシユーム、ゴム等の生產擴大に充當し

	陸軍	海軍	其他	合計
一九四一年度	一五、二八三	四、四六六	一、五九六	一九、三四六
一九四二年度	二、四七一	五、二三〇	二、七〇八	一九、四一〇
一九四三年度	―	―	―	五二、七八六

註、一九四一、二年度は四一年十月二日現在、一九四三

ルーズベルトが本年一月の議會に提出した豫算教書における戰時豫算は六十三億八千八百萬弗であつた、然るに半年後正式に提示された豫算は右の如く三百九十餘億弗にまで飛躍してゐる。かくて本年六月八日現在に於て一九四〇年六月以降計上乃至提案された米國軍事關係豫算は總額千九百九十七億一千五百萬弗、その內譯陸軍千二百卅二億一千百萬弗、海軍四百四十五億二千七百萬弗、その他三百十九億七千七百萬弗といふ數字を示し、この額は第一次世界大戰を通じて米國が費消した戰費(聯合國への融資をも含む)の約七倍に當る。豫算額膨脹と共にその費消額も月を追つて增加し、本年一月頃は一ケ月の戰費約廿億弗と推定されてゐたものが、三月には二九八七、四月、三、四二一、五月三、五五二、各百萬弗と增加、本年九月にはその消費額は月五十億弗を突破するだらうと豫想されてゐた、卽ち米國は九月以降に至れば毎月二億弗近い戰費を費消する計畫である

大陸軍建設に焦慮

本年末までに三百六十萬へ

大陸軍建設に躍起

米陸軍の本格的擴充工作は一九四〇年九月の徴兵法實施を以て開始された、その兵力は、米國が戰爭に參加した四一年十二月當時においても尙百六十乃至八十萬と稱されるに過ぎなかつた

然るに開戰後相次ぐ徴兵によつてこの兵力は著しい增大を示し本年末までには三百六十萬の大陸軍建設の目標の下に着々擴充計畫が進められてゐる、これを編成の方面から見ると、開戰當時の步兵廿七個、騎兵二個、機械化部隊五ケ師團は新編成の步兵卅二個、機械化部隊五個師團が加はつて、步兵五十九個、騎兵二個、機械化部隊十四師團の大陸軍となる

又將校の養成についてはウエスト・ポイントの陸軍士官學校收容人員が從來の千九百六十名から二千四百九十六名に擴大されたがこれは僅かに幹部將校を養成するに過ぎず、急激に膨脹する陸軍の將校不足を補ふ爲に下士官から拔擢する大々的な將校養成計畫が實施された、卽ち開戰當時においては下士官拔擢制度による『士官候補生學校』で一年間の養成訓練を受けてゐた者は僅か一萬四千に過ぎなかつたが、開戰後この學校の收容人員は一躍九萬以上に擴張され本年末までに約七萬五千の新將校が少く共三ケ月の訓練を受けてゐる計畫であつた、その他編成機構の改革も進められてゐる、一方陸軍內部機構の大改革も斷行されて從來の一切の部局は新設された航空、地上、補給の三部に統合包攝され、指揮、命令系統の簡易化及びその能率を期し陸軍の戰時體制が整備された

第十八回奉贊體育大會を顧みて (2)

示唆多き試合前の敬禮

大會委員長 岡久雄

廿四日午前九時、總督、總監兩閣下臨場の下に五百人の役員を初め各道より選ばれて出場の榮譽を擔へる五千の若人は所定の位置につき、肅として聲なき裡に朝鮮神宮の修祓によつて開會式の幕は切つて落された、正面貴賓席の中央に設けられた齋場に打ち樹てられた御神木の緣も殊の外深く見える。兩側に張られた朝鮮體育振興會の大提灯拜殿をひきしめて落ちついた感じを與へてゐる、朝鮮神宮奉贊體育大會と大書した丈餘の大幟は輕く秋風を孕んですがすがしい、石田大會長閣下玉串をさゝげて二拜二拍手一拜の神宮遙拜に合拜する場內一萬大衆の拍手は一つものとなつて南山に谺するかの如く、既に完全に訓練道場の人となつてゐる、式は總督閣下の御先唱による萬歲奉唱を以て極めて莊嚴の裡に終了し、愈よ競技開始の宣が宣言せられた

是より先、前日の廿三日午後三時中央地方より集へる五千の選士並に役員は打揃つて隊伍堂々體育行進を行つた後、朝鮮神宮に參拜し未だ曾てなき盛大なる奉告祭を行つたこと、遙拜場を設けて開閉會式を初め各種目の競技を行ふ前後に必ず役員選士揃つてこれを通して神宮拜禮を行ふことゝしたこと等は、第一には普通の體育大會ではなくして神宮に奉贊する體育大會であることを深く感銘せしめ、第二には日本の體育は皇道精神に歸一するものたらしめねばならぬといふ指導精神を具現せしめんとするに外ならなかつたのであるが、この趣旨は克く徹底されたと思ふ

本大會において將來の日本に於ける體育運動の方向を示し種目についても、やり方についても多くの示唆を與へたいことを念願しての或は重點を置くべき種目の實施時間を考慮し或は未發達のものは模範として公開競技を行ひ或は極力解說を行つて理解につとめる等相當骨を折つたので、心ある人は判つて吳れたことと思ふが、是を實現さすためには新體育理念に徹した指導を大量に得なければ困難な問題であらう(續く)

文化 文藝政策私語 【4】

金村龍濟

朝鮮文人協會は、その最初の出發當時から勿論單なる文人の集りではなかつたが、今日はすでに改革前の昨日までよりも、更に一段の決戰的武裝を强化した文學思想の本陣とはなつたのである。文字通りに朝鮮における唯一の文學團體であり、文壇全體のそのものであり、從つて文壇全體のものであり、或る意味では、所謂文壇以上の高い存在價値と廣い包容性すら賦せられた文化的機關なのである。

我々の文學者が、かくも强固なる團結の下に國民文學建設のために敢闘すべく起ち上つたのには、大東亞戰爭の勃發、徴兵制實施準備の決定發表等の主なる歷史的事件が大きな原因をなしてゐるのであるが、本質においては、作家たちの日本精神の體得深化が思想の中核をなしてゐるといふことである。

こゝで我々が、日本的精神と、その理念とを、この決戰下の時代現實の中で、如何にして文學上に血液化すべきか、つまりそこからどのやうな世界觀と人生觀を確認し、信仰し、形成して行くか。それらの內面的思想意欲をば、いかなる形象における表現として外部に向つて反映せしめるか。これらのことがらが最大の修業課題となつてゐるのである

日本的世界觀が人生觀となり、それが更に文學情熱の自由なる表現にまで發展するために、作者たちは文學上の苦しみをもつと修業しなければならないであらう。この苦しさをいのちがけで戰ひ拔くことによつて作家の生甲斐を甘受しなければならない。そこに文學上の日本的鍛錬があるのだ。世界觀や人生觀が理論でのみ理解されてゐる間には、まだ〱生きた國民文學は出來ないからである。日本的な感じ方、考へ方、見方が、そのまゝの直觀で作家の生活倫理にまで浸透されてゐなければならないのである。

作家自身の胸の中にこそ『文藝政策』の眞の相手と場所が移されて來た今日である。そして、その文藝政策的なるものの要求する日本的世界觀が、作家の個性を改造革新せしめる絕對の倫理感にまで信仰されてこそ、不動安住の文學境地に到達され得ることを確信したい(をはり)

北居南 [illegible]

公布された朝鮮青年特別錬成令は十九年より實施さるべき徴兵制に備へた施設であることは勿論だが▲かねて勤勞に適應する資質の錬成を行はんとするものであることも注目されねばならない▲この點その實施に當り採るべき方法が國民教育の不徹底分野に必要なる錬成を行ふことを目標としてゐるといふ方針と睨み合せて、その意義は一層深い▲卽ちこの制度は一種の義務教育であつて、要は皇民への育成が目的だ▲田中政務總監の談の中に、徴兵制の施行に關聯し義務教育制度の問題は素より重大施策にて、可及的の實施を速かならしむるやう目下鋭意努力中であるとあるのは▲完全な皇民と健兵に必要なる資質の錬成に向つて二段の構へあることを示すものであり▲その義務教育制が實施されるに至れば、朝鮮子弟の皇國臣民化施策は一應打たてられたことになる▲半島の同胞たるもの、この拓けたる大道に感激一番、自ら修養錬磨を積むべしだ

不連續線

十月二日

十月二日といふ日を世人は割合に忘れてゐるらしい、全然知らずに平氣でゐるが、今から凡そ八十八年前の安政大地震は、實にこの日に起つたものであり、また、碩學藤田東湖の死んだのも、この日なのである。

地震は夜の四ツ時に起つて、翌日の拂曉まで續き、江戶の倒壞家屋は一萬四千三百四十六戶、死者も四千六百二十六名を出して、その死者の中に東湖があり、彼は小石川の藩邸で倒壞の梁木の下敷になつて壓死したのである。

今の世に東湖を偲ぶ念強く、變災に處する覺悟と用意の切實なるを思ふにつけても、この日を徒爾に過しては相濟むまい。

國風會選歌

遠山英一選

題『陣中月』

ふる里をしのびやすらん戰を終へてたむろの月をみる夜は　桑原康雄

つゝの音やみてさやけき月のかげわかますらをはいかにみるらむ　荒木原[illegible]

つはものはおのもおのもの心もちあふくらん野營のたむろにて　丹下と[illegible]

鉾良雄はいかに見るらんたゞのにはにさやけき聖の夜の月　大內[illegible]

仇のよる宿も月にみゆる夜はくさ人の腕やたかなる　中島[illegible]

今度は劇團 演出〝阿嬢〟

演劇競演大會

總督府をめぐる本社後援の演劇競演大會は既に劇團星群によつて火蓋が切られたが、その第二陣として劇團阿嬢が金兌鎭作『幸福への延長』四幕を提げて二日(金)から四日(日)まで府民館に出演する

演出は安英一、裝置は金一影が擔當し、二日は午後一時から、三日と四日は午後一時と同七時の晝夜二回公演である

文化だより

◇崔載瑞氏(日本評論家)二日朝京城驛着入城
◇日置英太郎氏 東京市豐島區池袋町三ノ一六三九へ轉居
◇第一回國民文學講座 二日(金)三日(土)兩日午後六時から府民館中講堂で開催、[illegible]

秋の小鹿島
巣立つ女醫の視察記

【一】

メスとフラスコを持つて巣立つた京城女子醫專第一回卒業生四十七名が去る廿日から救癩の島〃小鹿島〃を訪れた、赤い情熱とメスのやうな知性と纖麗な希望を結んで、新しい人生への門出の前に行つた小鹿島視察行の中に彼女達は何を讀め何を科學し、何を思想したことだらう——以下は一行の一人が綴りあげた視察手記の全文である【寫眞＝京城を發つ女子醫學生の一行】

× ×

小川正子の『小島の春』、北條民雄の數々の小説、それから明石海人の歌など——暗い宿命にあへぐ人々の姿を心に描きながら、わたし達は九月二十日の夜小鹿島に向つて出發した

朝鮮半島の南端—緑を湛へて點々と散在する多島海の島の一つ、鹿洞の港からわづか六百米の海上に小鹿島はある、救癩の聖火をこの島に高くかかげてから廿六年、今も六千の患者を收容して、むせぶほどに激しい愛の聖業は青松の中に進められてゐた、島に近づくにつれチラホラ制服の動くのが見える、松の深さ、波の美しさ、瓢箪型の島はさんさんと降る秋の陽脚の中に靜かに眠つてゐるやうだ、これがあの癩者の住む島かと私は木影を仰ぎみた、この平和な島が、あの苛烈な宿命と闘ふ六千の患者の住む島とはわたしにはどうしても思はれなかつた

戯る姿も憐れ
無心の子供らよ
月の夜、松籟の響き

私達は 二艘の船に分乘し、まるで憩かれでもしたやうに島の船着場に上つていつた、木立の緑の細道をくぐり事務本館に向ふ二階建のスマートなビルがその上に見える、そこの會議室で少憩ののち、京城からはるばる携へて來た生花の一對を、前園長周防先生の銅像前に捧げて冥福を祈つた、左手をポケットに入れ、右手に帽子を持たれた周防先生は、かすかな微笑さへを浮べて今日も治療の中に立つてゐられる、先生の生前、患者達の感謝の結晶として建つたこの銅像、その前の芝生もすべて患者の手によつて成つたものときく、今も綺麗に掃き清められた鋪の前に、その日の園長の慈愛に生きる癩者たちの眞心が一條の絲となつて連るのが身近に感じられる——その崇敬的の先生が、なぜにまた患者の狂刃によつて殪れられねばならなかつたのだらう、わたし達は暗然とした氣持の中に頭を垂れ、はるばると來た卿に元氣な花をお供へすることの出來るのをせめてもと喜び合つた

松林の つづく海岸沿ひの道に出ると、目の前に不意に碧い入江が開けた、釣り竿を垂れた患者が一人、物語一つしない秋の入江の中で、靜かな可憐なお辭儀をする、それがとてももの靜かだつた、わたし達は職員の方にするのだらうとそのまま通り過ぎたが、後で私達にされたことが分つた、誰が來ても外來者にはお辭儀をするのがここの慣はしださうだ、その床しい慣はしが靜かな秋の陽射しの中でいつそう沁々とわたし達の胸にしみた、このやうにも擊き中に救癩の道はあつたかと思つた、するとその時、左手の林の中で急に彈けるやうな笑ひ聲が起つた、七八名の子供が戯れてゐた、ツト仰ぐとその櫃の垣根にかこまれた家の表に『未感染兒童保育所』の表札がかかつてゐた、何か戰慄に似たものがすつと背筋を走る慄ひだつた、ここには全然感染してゐない眞の未感染兒童と感染はしてゐるが何ら臨床的

症状を 示さないいはゆる潜伏期の子供とがゐるといふ、親と分けられ、病舍と官舍地帶との中間に建てられたこの家に、子供は子供なりの樂しい世界を創り出して、醫學的社會的多くの問題を荷負はされてゐるとも識らず、松に登ち、松かさを投げ合ひ、喧々として戯れてゐるのだ、さうしては遠くから可愛い挨拶を送つてくれるのであつた

夕方七時晩餐會を催して下さる、食後更生園の沿革と癩に就いてのお話を伺ひ、それぞれの宿舍にひきあげる、松籟の響きが浪の音かと想はれるほどだ、外はいま、お月夜——

【岩村睦子記】

皆兵へ半島青年の道開く
期間は一年以内
各地に錬成所を設置

旺んなる意欲もて國民皆兵たらんとしつゝある半島青年の錬成方法として一日施政記念日の吉き日『朝鮮青年特別錬成令』が公布され、十日施行規則の發布と共に半島青年層の資質向上目指して一齊に皇民錬成が行はれることになつた、徴兵制實施の光榮をかち得た半島青年層は日夜その心身の錬成に精進し來てゐるが、半島青年の半數は未就學であり將來皇軍の一員として兵營に入つた場合、國語を知らず、軍隊訓練に堪へ得ず勤勞觀念が不足してゐれば軍當局の教練上支障を來たすことはもとより壯丁たる半島青年自身も兵隊生活に不自由を感じるであらうことが豫想せられかくては徴兵義務の完遂に不備の憚れがあるので徴兵準備錬成と皇國勞務者育成に向つて本令が施行されたものである

特別錬成令 によれば十七歳以上廿一歳未滿の半島人男子青年を收容して國語教育、國體訓練、勤勞訓練、職業の補訓練を施し國體の本義に徹した有爲の青年を錬成しようとするものであるが、このため青年特別錬成所を今明年中に全鮮二千數百ケ所設置するほか國民學校所在地全部に完備する、また會社、工場、百貨店など多數青年を使用してゐる所では私立青年特別錬成所の設置をすゝめ苟くも適齡半島人青年には洩れなく皇民錬成を施さうとする、錬成所には專任教師を置き各國民學校訓導をも教官として補佐せしめ、錬成期間は原則として一年間、事變または戰時下にあつては六ケ月間に短縮することも出來る

その方法も 農村地方にあつては農繁期には出來るだけ夜間を選び農閑期には晝間訓練を與へるなど地方の實情に即してその教育法に假名を持たせ、全期間を通じて大體國民學校四年生程度の學力を授ける傍ら國體生活の訓練や勤勞作業の際の知識を與へつゝ皇民としての身心を錬成してゆくもので義務教育實施以前に短期間とはいへ皇民錬成を受け得るとは半島人青年にとつて正に願へん方なき慶事であるわけだ、なほ現存する青年訓練所とは自らその錬成の方法を異にしてをり、兩者は唇齒輔車の關係の下にますます發展せしむべきものであり、茲に半島人青年の健兵健民となるべき道は大きく開かれたのである

皇民化へ拍車
石田厚生局長談

特別錬成令は半島人青年が皇軍の一員となり大東亞共榮圏内の勞務者となつた場合恥かしからぬ程度に國語や國體訓練を授け勤勞觀念を錬成して身心共に皇民たらしめようとするものである、職域にいへば西も東も分らない者たちにも日常生活に差支へない程度の國語を教へ皇軍の一員となつても教育を受けるに支障を來さないやうにし一方勤勞精神を涵養、國體訓練をして健兵としても健民としても充分お役に立つやうにしたい親心の現れである、錬成所は急に作れないので當分は各地の國民學校を充當してゆく積りだ、本令は義務となつてゐるが錬成期間中は職域奉公も出來かつ無料で教育が受けられるのだから半島人青年にとつては無上の喜びでなければならない、錬成所は義務教育が施行された曉には漸減されることゝならうがそれも十數年も先の話であり今は大いに馬力をかけて整備にとりかゝるべきだ、とにかく四年生程度の學力を授けてをけば内地をはじめ共榮圏各地に行つても大丈夫活躍出來よう、施行規則も中旬までには出る豫定だから十一月には實施したいと思つてゐる

石田局長

伊勢神宮遙拜
神嘗祭の當日

【東京電話】畏くも 天皇陛下には來る十七日の神嘗祭當日午前十時伊勢神宮を遙拜し給ふと洩れ承るので大政翼贊會では神宮に對し奉り國民一億こぞつて神恩國威の赤誠を捧げるため午前十時を期して『神宮遙拜の時間』を定め全國民一齊に所在の場所で遙拜せしめることとなり三十日全國各支部へ通牒を發した、遙拜時間は從來汽笛、サイレン、鐘などの警報合圖で周知させたがこれらの使用は時局下禁止されてゐるので國民各自に同時刻を銘記せしむるやう方途を講ずると、汽車、汽船、電車、バスなどの車中その他集會の場所では乘務員または司會者は同時刻を知らすべき方策を講ずることなどを指示した

生ける始政の歴史、記念館を見る
（中）

歴史のあと殘す
"光榮の居間"數々
豪華 長谷川總督の遺品

寫眞 大正天皇、皇太子殿下の御泊、御宿舍にあてさせられ給うた御居間

過去半世紀に亘る『生きた歴史』を秘めて倭城台に八百坪を領してそびゆる始政記念館は昭和十四年九月總督官邸が景武台に新設の後手を加へて歴代總督の遺品多數を蒐集、永遠にこれを保存、同十五年十一月始政三十周年を記念して一般に觀覽を許すことゝなつたものである、同館最大の光榮として記念すべきは明治四十年十月當時の我が國皇太子嘉仁親王殿下が、韓國皇室御訪問の 御宿所、統監官邸たる同館を 御宿舍に當てさせられ、同月十六日から十九日に至る四日間御滯留あらせられ、又十九日には韓國皇帝自ら皇太子御同伴殿下を 御訪問の上午餐を 共にせられた光輝ある歴史をもつことである、今一つは明治四十三年八月二十二日午後五時をもつて韓國併合條約が締結されて世界の視聽を集めたが、當時の寺内統監ならびに李總理大臣との間で極めて和やかな雰圍氣の間に署名調印が進められた事であつて、階上南側特別記念室は今なほ當時そのまゝでその歴史的風韻が傳へられてゐることだ

羊皮製ソフアー、眩ゆいシャンデリヤ、緋の絨氈、卓上の硯箱やインクスタンド等一つ一つがそのかみの歴史を染ませて墨痕の心を深い感銘の中に導いてゐる

玄關左手の記念館第一號室はむかしの貴賓應接室、初代寺内總督愛用の縱一尺五寸、横八寸の大硯が人目をひく、總督は大正五年十月九日首相の印綬をおびて總督を辭任するまで六ケ年半島施政に巨大な足跡を殘したが、この間 明治天皇の崩御を迎へ奉り、大正三年には第一回歐洲大戰勃發等の大きい變轉の中に、總督の文化事業の一端を顯へるものとして明治天皇の崩御を悼み奉り御製額の御寫至誠な一切經の彫刻を完成、部屋の一隅を飾つてゐる

寫眞 第二代總督長谷川總督の遺品

同じ部屋に第二代長谷川總督の遺品の豪華さが眼をうばふ、黑一色の上着に白ズボン、ろくろ型の明治時代の軍服に胄が懐しまれ、華麗な大禮服の前には國寶的な感喝の元帥刀が燦として光芒を放つてゐる、並べられた數々の勳章は功一金鵄勳章を初めドイツ赤鷲第一等勳章、フランス國レヂオンドノール勳章等多彩な總督の功績を偲ばせるものがあり、幕末の頃劍戟の間を馳驅した壯士の風、が若き日の一枚の寫眞に窺はれるのも微笑ましい

大正五年十月元帥府に列し、爾來つて總督に任ぜられて以來三年有餘、かしい多くの治績をみることが出來るが、大正六年四月全南小鹿島に癩療養所たる慈惠醫院を創設したことは見逃せない、同七年四月には朝鮮教育令を半島に施行し内鮮教育制度を統一した、大正八年一月李太王殿下薨去あり同六月第一回歐洲大戰の結局、ベルサイユ條約調印、官幣大社朝鮮神宮の御造營決定等華やかな總督時代がありありと盛り上げられてゐる

奉天に歸着
滿洲國軍の訪日機

【奉天特電】さる十六日親邦日本の朝野に感謝の訪日飛行を行つた滿洲國空軍部隊は渡洋飛行も鮮やかに玄海灘を越え福岡、大阪を經て帝都訪問をなし大任を果して晴れの一日午後一時四十分懐かしの奉天に無事歸還した

これよりさき羽生奉天市長代理多田同副市長、小林協和會、市本部事務長等は百五十萬市民を代表して飛行機に分乘途中まで出迎へた

秋晴れの碧空に訪日の感激を載せた編隊機が雄姿を現はし全市民の歡迎に應へて市の上空を旋回、感謝のビラを撒布して翼國の挨拶をなせば各學校では學童が手に手に日滿兩國旗をうち振つて萬歳を連呼して無事歸還を祝つた

難飛行を突破
野口指揮官の談

【奉天特電】訪日滿洲國軍飛行部隊の輸送指揮官として終始指揮にあたり重任を果した野口少將は左の如く語つた

『去る十六日國都新京を出發してから豫定より少し遲れ廿三日帝都入りをしたが、途中初の渡洋も難なく飛翔、四國の山岳地帶に差し掛かつた時これを迂回し殊に雲海にあつた時は低空飛行を敢行するなど、全く滿州では經驗出來ぬ尊い體驗をなしこれから大丈夫だといふ確信を得た、最も感激したことは帝都に入り飛行協會總裁梨本宮殿下から有功章を全員に賜つたことで一層報國の決意を固めた、廿七日伊勢神宮に參拜した際はその森嚴さに一同もなんとも言はれぬ感激の樣子であつた、この上は更に飛行技術の錬磨を圖りあらゆる方面において全國民の意に副ふべく努力する覺悟である

總裁にしっぽ デルモライッ

敵產、米系を拂拭
延專溌剌の新發足
梨花女專と共に學務局管理へ

大東亞戰爭勃發以來、ミッション系の米國經營としてその動向の去就に對して注目されてゐた延禧專門學校はこのほど總督府でこれを敵性財產と認定、學務局で管理する事となつた、これに伴つて現校長伊東致昊翁は去る廿九日附で退任、學務局視學官高橋濱吉氏がけふ二日新校長として事務取扱の椅子に就任する事となつた、かくて米國人の手により創立され過去廿六年間、昨夏伊東翁が就任する前まで米國人校長を擁し、米國系による半島民間最高學府として朝鮮教育界に君臨してゐた延專は米英擊滅、赫々たる大東亞戰々果に輝いて機構を一新、ここに同校初の内地人校長を迎へてここに更生、清新溌剌たる皇民教育陣の步武を進めることゝなつた

一方、同じく米國系による旭醫專（舊セブランス）はここ數十年間のながきに亘つて半島人教長が經營に當つたのみか、その經費は米本國から仰がず同校附屬病院の經營利得金をもつて充てゝゐたので同校は敵性財產から除外することゝ決定

また延專の兄妹關係にある梨花女專の同樣も大半終了した

"安心して去れる"
伊東翁 功成り名遂げ退陣

太平洋をはさんで國際情勢は微妙を極め、いよいよ人道假面の米國は露骨な敵性の觸手を帝國にさし向けた昨年の四月、當時の米人アンダーウート延專校長の存在が各方面からやかましくいはれ遂にゐたたまらなくなり、逃避歸國したあとここに伊東致昊翁が半島の總意を擔つて新生校長に就任してから、ここ一年有半、その間大東亞戰爭につづいて半島の徴兵制實施と相つぐ歴史的な轉換期に立つて伊東翁は半島者人の父と仰がれながら八十の老軀にむち打つてよく皇民教育に挺身、ここに敵性米國系であつた延專はわづか一年間あまりにして校風を一新、國語常用に軍事教練と、いまでは完全なる日本精神に確立した國體意識の學園として基礎を固めてきたのである、功成り名とげた伊東翁は始政記念日の一日、自宅で退職の辯を左の如く語つた

この老ぼれの身に教育界第一線に立ち働くのはどうかと思ひ、かねがね辭意をいだいてゐたのだが、最近はつきりと敵產財團と決つたのでいよいよ退くやうになつたものです、高橋新校長はながらく朝鮮教育界にをられた老練の學者、しかも朝鮮の教育事情に對して造詣ある方で、延專としてはこの高橋先生のよき教育によりいよいよ新しい方向めざして活潑な皇民教育が展開されるものと期待してゐます

國鐵十一日を期し
二十四時間制實施

【東京電話】國鐵では來る十一日からいよいよ午前午後の呼稱を廢して廿四時間制の實施をするとなり本省および各鐵道局では今一日から十日までを訓練期間として從業員の訓練を行ひ實施に備へることゝした、各鐵道局ではすでに轄内の時計文字板や時刻揭示板の書換も大半終了した

佛教を通じて興亞
ビルマの全僧侶蹶起

【ラングーン特電】（一日發）佛教の國といはれるだけにビルマの坊さんの地位は絕對的で、首相の任命すら時の大僧正の首の振り方で決つたこともある程であり、僧侶の動きはビルマを少しでも知る人達から深く關心を持たれてゐたが、皇軍進駐以來ビルマ再建の機運が澎湃として起るや愛國の熱情を逆しらせた先覺僧侶達はラングーンに參集し名も輝かしき『ビルマ興國佛教聯盟』を結成した、會員僧侶六萬餘名、地方支部二百を擁してをり、本月中旬の修業期間が終るを待つて凡そ二千名を動員してビルマ全土に行脚僧を派遣する、これは凡そ二ケ月間文字通り衲衣を天日に晒し、皮草鞋を埃に埋めて山間僻地にまで踏み入り、東亞民族の啓發とビルマ建設のための運動に身を委ねようといふのである

同聯盟の目的は歐米の唯物思想に染つた東洋思想を眞の姿に引き戻すにあり、先づビルマを淨化して次第に全世界に佛教をおし廣めて行かうといふのであつて僧侶界の刷新や寺院管理、子弟教育等も主要目的に擧げられるが

この愛國的な新運動にラングーンの大僧正初め眞の僧侶は續々加盟し、加盟章を持たざる者は今やビルマ民衆から忌憚され、死を恐れぬビルマ僧侶しかも一般大衆から盲目的に崇拜される彼等が敢然として時流の中に起ち上つたことは新興ビルマの建設に拍車を加へるものとして注目される

再起の手記
入選者を發表

【東京電話】軍事保護院では名譽の戰傷の身を雄々しく再起奉公に起ち上つた傷痍勇士體驗談を『傷痍軍人再起奉公の手記』として募集中であつたが、道府縣から推薦のあつた百四十五篇を同保護院で嚴重審査の結果、一日入選者、栃木縣陸軍步兵軍曹梅田円藏氏（農業）以下二十名、選外佳作十名を發表、道府縣を通達したがいづれも文字に捉はれず如何に自力で再起を成し遂げたかの生々しい再起の實錄を綴つたもので、特に農民にして更生した勇士の多いのが目立つてゐる

なほこれら入選者には優秀のほか軍事保護院總裁賞として記念章を、選外佳作者には記念章を各道府縣を通じて傳達するが、保護院ではこれら入選作を一括に取纏め一般に發行する計畫を樹てゝゐる

キング購讀は豫約注文が安全
キングは發賣早々賣切れますから近所の書店に豫約注文になれば毎月確實に買へます。

雜誌の國語
奬勵懇談會

實踐的に機構を改革した朝鮮文人協會では先づ半島文壇の國語奬勵日本精神錬成をめざして卅日午後七時から京城府民館に半島の主なる雜誌機關との懇談會を開催、協會から矢鍋名譽總裁、芳村幹事長半島總務それに總督府情報課石本課長、朝鮮軍報道部高井中尉、朝鮮雜誌社側として綠旗、國民文學、東洋の光、大東亞、新時代、朝光、春秋、朝鮮公論の各代表者が出席して、雜誌の國語奬勵に對する腹藏なき意見と所信を交して同九時半會を閉ぢた

愛知縣の一行
開拓視察の來鮮

【釜山電話】北滿を鎭護する滿洲開拓團の先覺者達の現地活動狀況視察のため愛知縣海外協會滿洲開拓事業視察團一行十八名は愛知縣職業課野村國市氏に引率され、一日夕刻釜山上陸急行『ひかり』で郷土拓士の村北滿山河屯と次朝陽川にある東三河郷開拓團に向つた

一行は現地における郷土拓士の生活振りを約一ケ月間實地に見聞獲得してこれを郷土に傳へて開拓の進出希望者達を勸勵する筈

話題特急

☆…戰時下ドイツでは少年少女の勤勞奉仕や戰線への慰問袋の作製等國民學げて銃後の固めにいそしみこれはやがて戰爭の難しい戰果の原因ともなつてゐるが

☆…去る八月廿二日ドイツ赤十字社第二回義捐金募集がベルリン街頭で行はれ、僅か一日にして集つた額は實に二千九百萬ライヒスマルクといふ尨大な數字に達した

☆…第一回義捐金募集には七百五十萬ライヒスマルクであるが今回は一躍その四倍の額を示したものである

☆…これによつても、戰爭の史上に稀なる戰下に呼應するドイツ銃後國民の熱狂ぶりが窺へよう【ベルリン發】

病後を押し切り 殪れて已む開拓魂
青少年義勇隊の佳話

病後の身でありながら『殪れるまでは斷じて』と悲壯な決意で朝鮮青少年滿洲開拓義勇隊に參加した一隊員を繞る感激篇一つ——目下朝鮮青少年滿洲開拓義勇隊に加はつて在城中黄海道出身松川允洪君（二〇）は卅日朝鮮總督府で行はれた壯行式に臨んだのち司政局伊藤勅任事務官から『顏色が惡いやうだから今回は滿洲行を中止しては』と慰しくいはれたのに發奮『今日ある日を待つてゐたのです、途中でたとへ死んでも行くだけは行きます』と鐵石の決意を面に表はして事務官を感激させた

松川君の固い決意に動かされた隊長以下關係官も『それでは元氣で行つて來て下さい』と激勵して送つたが、同君は内原訓練所に入所中も增健隊に加つてゐたほどの病弱者であり、今回の決意は義勇隊の華として感激を呼んでゐる

始政記念日 獻金譜

始政卅二周年記念日の一日、朝鮮軍司令部愛國部へ寄せられた獻金譜……

百九十六円八十六錢、京城中央電信局職員一同（代表浦登氏ほか二名）▲卅円阿峴町四九五の二〇荒木保氏▲卅三円錦町七〇神岡勳氏▲十円新堂町三六九川越美雪さん

營業許可取消し
名義變更屆を申告せよ

社交場の風紀を正しくせねばならぬと東大門署保安係では管内の飲食店を點檢、不正業者の根絶に努めてゐるが、なかには他人から讓り受けた場合に店の名義變更屆をなさずして、舊名義で依然として營業を續けてゐるものが多いので同署では飲食店組合を通じ、いまだ名義變更をしてゐないものは洩れなく申告させ、營業を繼續させる徹底策を講じてゐる、若しも調査員の目を避け申告を怠る自己營利を目的とする業者には摘發されて次第、營業許可の取消しを斷行することになつた

共濟無盡事件 無罪の判決

『共濟無盡事件』として昭和十三年秋以來世人の注目のうちに取調べ續行中の元同社々長池田與三郎同元常務取締役奧〔田〕兩氏に關はる詐欺背任容疑事件はすでに五年を經過したが京城覆審法院で今回無罪の判決あり事件の解決をみた

愛國班長に防空講習會
東大門も開催

郷土防衞の尖兵として活躍する愛國班長に防空に關する知識技能と國民防空の素養を普及するため、東大門署保安係では左記日程の通り防空講習會を開催する

◇三日（法學專門學校）清涼、典農、踏十里、徽慶、里門、回基、頭町會◇六日（昌信國民學校）

仁川海戰記念塔
由緣の淨地に建立
（半島縮刷版）

【仁川】明治卅七年二月九日仁川沖にZ旗をひるがへした歷史的戰鬪のその日を、大東亞戰爭下にしのんで府では仁川海戰記念塔を建立することになつた

總工費は十萬円で、工事費は海鮮協會が中心となつて十一月一ぱいまでに調達、ゆかりの地小月尾島が府觀光手西公園の一角に淨地を定めて建立することになつてゐる

平北道民の聲三つ

【新義州】百八十萬道民の聲を總力戰鬪の上層部に上通せしめ總戰運動の進展に寄與せんと平北道聯盟では毎月道民の聲を取纏めて報告してゐるが、九月分は定州郡聯盟提出の『鐵配給』鐵山郡東面提出の『金屬回收』の外『愛國班長優遇』についての三項目である

神前貯金大受け

【平壤】貯蓄報國を强調すると共に生めよ殖やせよの國策線に乘つて平壤郵便局では初試みとして全鮮に魁け去月一日から名も床しい〝神前結婚貯金〟を實施、初詣の人に勸誘、人氣は素晴しく卅日

現在で四十件の四百円に達した同貯金は子寶に惠れた親達が赤ちやんの初詣でを記念として貯金のスタートを切る意義深いもので内鮮人を問はずこの趣旨に贊同し揃つて貯金するやう希望してゐる

城津府制記念報告

【城津】府制が實施されてから早くも一周年、その逞しき建設の巨步は先進都市を呑んで全鮮廿一府中第十位の都市となりいまゝた無限大に胎動してゐるとき、この政勢とこの未來に迎へる一周年を意義あらしむべく府では一日午前八時城津神社大前に府内官公署職員代表參集記念奉告祭を執行、祭典後は時局柄でもありお祭り騷ぎの祝賀行事を一切廢めて警防團、府體育振興會主催の鍛鍊大會を午前九時から旭國民校で開催盛況を極めた

巨文島に秋鯖の大群襲來

【麗水】巨文島から嬉しい秋鯖の大漁便り……五、六日前から巨文島方面に俄に鯖の大群が襲來、漁夫達は大漁だとばかり漁獲に努めてゐるが、獲れるわ、獲れるわ、各船ともと漁船で操業も魔漁のためめに出來ないといふ物凄さ、巨文島ではこれが輸送に嬉しい悲鳴ある

一石三鳥の大運河

【金海】南鮮の穀倉地南金海の青年實業家中村一夫氏は私財六十萬円を投じ島南門から仙嶽江まで四キロに亘る大運河を開鑿すべく鷹鹿島市藤田一郎氏と共同で既に實地測量及び設計等も完了、敷地買收も終へ本府の許可を待つてゐる

この運河が完成すれば金海の發展は勿論、排水灌漑も極めて良好となり毎年水魔に襲はれる二萬石は完全に生きるといふ一石三鳥の名案で、大體工事は來る十一月中旬ごろ第四區耕地整理工事に着手すると同時に起工すべく着々準備中である

簡易學校へ老生徒

【原州】全半島を擧げて國語全解運動が展開されてゐる折柄、一日も早く人に先んじて國語を習得し心身ともに皇國臣民たらんと燃える熱學熱に驅然起つて卅六男が簡易學校に入學したといふ微笑しい話題が江原道原州郡に咲いてゐる即ち原州郡所草面平庄里で農業を營んでゐる森田漢烈君（五〇）がその人で大東亞戰爭が勃發と同時に各地で開催された時局講演

出す棉にこの褒美
完納者に綿布の特配

棉花の自家用消費を極力抑制するとともに、闇取引の絶滅、供出促進をはかるため、さきに公定價格の引上げが行はれたが、さらに道では綿布の特配や、褒賞を授與して供出に拍車をかけることになつた、綿布の特配は、責任數量の完納者で、褒賞は、優良團體或は個人に行ふことになつてゐる

羅州郡青年團大會開く

【羅州】郡では二日羅州大正公立國民學校に郡内青年團員を召集、同校に宿營せしめ翌三日午前九時より同校で大會を開催する

啓明學校鍛鍊會

啓明學校では一日午前九時から奬忠壇訓練場で秋季鍛鍊會を開催、次代の日本を擔ふ少國民の意氣を昂揚して、午後三時ごろ閉會した

反當り五石一斗

【興南】今年の稻作は技術陣の精進が見事に實を結んで、平年作の反當り三石といふ數字を蹴り飛ばし五石一斗餘りといふ驚異的數字をあげ增産に力强い凱歌をあげた興南邑では、去る廿五日から黄金の波打つ畓に坪刈りの聖鎌を入れたが、豐穰の稔りは香りも高く農村に歡呼の聲が湧き立つに感動したものである

〝おらが春〟の棉作

【春川】本年の棉花は發芽當時の天候不順により憂慮されてゐたが官民一致の協力とその後の好天に惠まれ前二ケ年の不作を一擧に挽回する大豐作で、農村では近年にない高値と相俟つて早くも〝俺が春〟を謳歌してゐる即ち今年の收穫豫想數量は昨年の三倍にある四百萬斤といふ嬉しい數字である

奇特な眼科醫の施療美談

【仁川】寄る年波に身の寄るべはなく、加へて十年來の白内障に惱みぬいた街の盲ひと眼科醫が描く眼の記念日の〝施療美談〟は既報の通り仁川京町平山眼科醫院長の精魂を打ちこんでの混虫水晶體手術によつて、仁川府花町六李〔　〕世さん（八〇）の兩眼白内障のうち左眼が見ごと開眼、引つゞき右眼もちかく手術をはじめ全快まで入院と手術、治療を無料で施してゐることが判明、ゆくりなくも麗はしき美談として一般を感激させてゐるが、二十九日用務打合せのためひよつこり仁川警察署を訪れた天岸道衞生課長が平山眼科醫の奇篤行爲に痛く感激、仁川署をして當局に報告させ刀圭界の龜鑑として表彰のみちを講ずることとなつた

若木衞生主任談

『平山眼科醫の奇篤行爲は當局にまで達し、天岸衞生課長も非常にその行爲を絶讃、その施療と技術がはからずも合致して、臨床の試驗材料に終らず滿々たる自信をもつてひとりの白内障患者を完全に視力回復させたところに敬服すべき點があります命によりさつそく道當局に具申報告するつもりです』

街の慰問袋
大學教授親子と陸稻の稔り

▽……日頃象牙の塔と書齋とにこもつて眞理の探究にひたすらなる大學教授が二人の男の子を連れ十月一日といふ始政記念日のよき日、その秋空の靑さと白い雲に誘はれて田園に出ました

◇……路の靑さに冴えて美しい中に、稻田の垂穗が穀倉の力强さに照り映えてゐた

〝お父さま、これがお米の草ですね〟〝さうだよ日本では神代の大昔からこの稻からとれるお米で生きてきたのだよ〟

◇……しばらく歩いたその都會の親子は、丘の中腹の畑にまた稻を見た

お父さま、稻は田につくるのにこの稻はどうしたのですか

そのときもう一人の男の子が

〝これ旱害にあつたんでせう〟

◇……それでも陸稻はそんなことは知らぬといつた顏で豐穰の秋の稔りを重たげに白雲の微風になびかせてゐた、背高な黍も——【寫眞——陸稻の稔り】

救愛の懷大成會
刑餘少年三百名を更生

【開城】罪の償ひを終へ雄々しく更生の門出に立つ刑餘少年の力強き續みの繼たる大成會は創設既に二十星霜長くも幾度となく御内帑金御下賜の光榮に浴し且官民有志の多大な援助の下に逐年事業の發展を見つゝあるが昨年の保護成績によると開城少年刑務所出所者に對して身柄を引取り收容保護を加へた者は三十二名で何れも相當期間國民的鍊成に努め漸次適當な職場に落着いてゐる又出所者後引取人の許に歸住する少年三百名に付ては旅費衣類の惠與乘車の手配等一時的の保護を加へ郷里に落ちつく迄は何處までも世話をして再び不幸の迷路に陷ることのないやう淋しい刑餘少年に對する親心の程を見せてゐる

神饌畓鎌入式
素砂で擧行

【素砂】神の御加護を得て豐に稔つた道農事試驗場奉耕の朝鮮神宮奉納神饌畓鎌入式は來る三日京畿道農會主催で高知事、平松産業部長臨席に官民多數參席の上盛大に擧行することゝなつた

時局映畫會

【長湍】金融組合では時局下における農村に健全なる映畫を見せ時局認識を新めさせ士氣を昂揚させると共に增産貯蓄運動を奮起せしむる爲去る二十四日午後八時から長湍東國民學校々庭で時局ニュース映畫會を開催した處一般觀衆が殺到し立錐の餘地なき大盛況を呈した

新醫學博士

城大醫學部大塚生理學教室河村虎太郎氏（三五）＝上往十里町七二＝は先ほど同教授會に提出した學位論文『骨骼筋（アセチールヒヨリン）の攣縮に關する研究』が通過、このほど文部省令による學位認可があつた

同氏は目下應召、軍務に精勵中の有爲な青年學者である

臨時競馬初日

徵兵制施行令を記念しての京城臨時競馬初日一日は南北鮮混合の興味あるレースにファンの人氣を呼んで馬券賣上高三十四萬六千九百円に達した

▼新抽（一、八〇〇）五頭1ユウシユン藤田正二分五・2ナルト利國大差3ホウゲツ船場七馬身單二十円、複1二十円2二十二円

▼抽障（二、八〇〇）七頭1ホシカツ利國三分二〇・2イシサキ山口七馬身3ダイニライオー武田敏一馬身、單二十円、複1二十円2二十九円

▼呼障（三、〇〇〇）五頭1ジヤクデン八間田三分三一・一2ニイタカヤマ船場二馬身半3クンプウ中村友四馬身、單三十六円、複1二十円2二十三円

▼新呼（二、〇〇〇）八頭1カツヒロ鎭西二分一五・二2クニノタカラ吉田光半馬身3ホシタカラ利國八馬身、單二十二円、複1二十円2二十円3二十三円

▼古呼（二、二〇〇）六頭、1タカヒサ高田二分二八・三2ハクモリ八間田一馬身半3イチタイホウ田中四馬身、單三十一円、複1二十二円2二十三円

▼ア系抽古（二、〇〇〇）八頭1フゲン金谷二分一五・一2ヒカリ清原四馬身3ダイサンアキ新川大差、單二十三円、複1二十円2二十二円3三十円

▼古抽（二、〇〇〇）六頭1ダイゴライオー武田敏二分一五、2キソ金子四馬身3ハヤユキ田中六馬身、單廿円、複1廿円2卅二円

▼ア系新抽（一、八〇〇）十頭1ミヨカツ中野要二分四・一2ハリマ坂口四馬身3ケイゲツ中村千八馬身、單廿六円、複1廿一円2廿二円3四十円

▼古呼（一、二〇〇）五頭1ミハク利國二分二六・一2トクマン宮越頭馬身3ハクシユン中野要大差、單二十五円、複1二十円2二十円

▼ア系新抽（一、八〇〇）八頭1ホシヨシ芋田二分五・一2ミツトモエ上別府3カイロ森、單七十三円複1三十三円、2八十円3四十一円

▼ア系古抽（二、〇〇〇）五頭1トトスズ大久保八馬身3ホシヤスウカイ淸水二分一八・二2ナガ利國一馬身、單七十七円五十錢複1二十八円2二十一円

二日目勝馬豫想
（◎本命○對抗△穴馬）

◇第一競馬（ア系新抽）◎キカクミヤジマ、チヨウコオ△ハツヒ○ツワモノ、レコード二分三秒

◇第二競馬（新抽）ナシリユウ○シンハヤフサ、シヨオワ、フジタカ△カマクラ◎シンエイ、タマサカエ、レコード二分二秒

◇第三競馬（抽障）イツシンドウホシ◎ハヤミカド○ダイニライオー、キミトボク、レコード三分

◇第四競馬（呼障）コマハヤテ○コウシヨウ◎カハク、ホクシヨウ、レコード三分

◇第五競馬（ア系古抽）○3メイホウハヤテ、ヒツセウ、2マイヅル、トケイ、カンリユウド1◎アカツキ、オホトリ△4ダイニセイリン、レコード二分一五秒

◇第六競馬（古呼）○2ハクモリ、◎タカブキ、クニノチカラ、ホシノボル、ヒメハル△4アヅマ、○3マスラオ、イチコトブキ、フクオウギ、レコード二分一二秒

◇第七競馬（ア系新抽特別）ハツコウ、トリマス、○シユウスイムセン、△ハヤテ、◎コウゲンレコード二分一九秒

◇第八競馬（ア系古抽）○2ホウエン、◎ゴキンチヨ、△コウヨウ、マツギク、ヨシカツ、イヅモレコード二分一五秒

◇第九競馬（新呼特別）○ジヤクリン、コマヤタケ、コクホウ、クニノタカラ◎カツヒロ、レコード二分

◇第十競馬（ア系古抽）△3ヨシトモ、ダイイツセン、セイテン◎マツヨシ○ホシハル、レコード二分一一秒

◇第十一競馬（古抽特別）◎1アラクモ△3ワカツ○2アサギリトナンマル、ヒナワシ、ヒロシマ、シヨウトク、レコード二分三〇秒

◇第十二競馬（ア系新抽）トシコイツシン○2マツヒメ△3イチツバメ、ハリマ◎1ニタイキドウ、アヅマヨシ、レコード二分三秒

ラヂオ　二日

朝　六・三〇『健康の自力更生』高杉新一郎、朗讀『藤田東湖の正氣の歌』▲七・二〇音樂▲七・四五（城）今日のお知らせ（朝鮮語）▲九・〇〇『はかりごとは先づ丹から』放送員▲九・三〇（城）『神前結婚の話』（朝鮮語）鈴川元章（城）音樂▲一〇・〇〇『コトリノス』番町コドモ會▲一一・〇〇音樂『やまとごころ』東京放送管絃樂團

晝　〇・三〇（城）ピアノと管絃樂『日本幻想曲』▲〇・四五（城）初步國語講座▲一・〇〇朗讀▲二・〇〇共榮圏講座『ジヤワの話』山崎英祐▲二・三〇（城）朗讀『ラバウル日記』（解說）盧天命▲四・〇〇（城）神話教材解說講座（九）『つりばりの行くへ』の取扱、森田梧郎▲四・三〇（城）國史譚（朝鮮語）名將坂上田村麻呂、琴川寬

夜　六・〇〇歌のけいこ『進め少國民』藤井典明指導▲六・三〇重唱と合唱『さわやかに歌ふ』重唱 井崎嘉代子、合唱 日本放送合唱團1『先祖』2『黑潮に花うかべ』3『ふるさとの秋』ほか▲七・五〇朝鮮だより（錄音）▲八・〇〇（城）舞台劇『幸福の啓示』（解說）劇團阿娘▲九・〇〇1佳（錄音）2管絃樂『泰民族を主題とせる幻想曲』ほか東京放送管絃樂團

愛の赤道
227　竹田敏彥（作）　都竹伸一（繪）

南の風疊（六）

間もなく恭輔が、家を出て、千鶴子の家の前まできた時には、二三日來の蒸し暑さが、夜とともに雨雲になつて、暗く閉した曇り空から、ポツ〳〵雨が落ちてきた。

『もう生れた後ぢやないかな…』

格子窓からは、まだ幽かな燈火が洩れてゐたが、家の中は、妙にしんとしてゐた。

近所の人達の手前も兼ねて、恭輔は、

『ごめん……』

と、遠慮つぽく聲をかけた。

『どなた……』

すぐ聞き馴れない女の聲がして間もなく表の格子戸が開いた。一二度見たことのある隣のおかみさんだつた。

『本家の兄です。遲くなりましたが、どうでした？』

『あら、御本家の方ですか』女は、冷やかに言つたが、『えゝ、もう、とうくに……』ちやんが生れましたわよ。

今時分のこ〳〵やつてきての怠慢を、咎めるやうな、つけんとんな口吻だつた。

『どうも濟みません。皆さんかりお世話をかけまして……』

『いゝえ、別にお世話といふもありませんが、お産婦いとけぼりぢや、どうかと思してね』

おかみさんは、容赦なくけいふと、

『まあ、嬰ちやんを、見てあげてくださいよ』

も、見てあげて〔ください〕皮肉を付け足して、先にたつていつた。

恭輔が、おづ〳〵、後からあがらうとすると、座敷のそこより室のない玄關の二疊に汚い寢床が敷かれて、プンと線香の匂ふ中で、……

『ちよつとお待ちなさいま……』

何しろお産婦一人ですからね。今夜だけ私がお泊りに來てゐますもんですから』

おかみさんは、相變らず當て付けながら、寢床を隅へ折り重ねて足の入れ場を作り、

『さあ、どうぞ』

と、恭輔を奧へ通した。

そこには蔽ひで加減した、ほのかな燈火の薄明りの中に、やゝ蒼ざめた千鶴子の顏が、戰ひ終つた人のやうな、安堵と疲勞にぐつたり枕の上に眼を瞑つてゐた。

『どうだね……』

恭輔が、こんなことをいひながら、一二步室内へ足を入れると、

『あら……』

千鶴子は、ぱつと眼を開いた。

『お目出度う……』

『わざ〳〵、濟みません』

窶れた頰に、ぼつとかすかな血の氣を走らせて、ちらと傍に設けた小さ……

夕刊 京城日報

佳き日・新なる決意溢る
けふ始政卅二周年 全半島の慶祝

大東亞建設の先驅を切つて始政ここに卅二年、榮えある大東亞戰下はじめて迎へた第卅二回始政記念日の一日、秋空は貞潔に晴れ渡つて光輝あるこの日を祝福するかのやう—全半島は各戸に國旗を掲げ二千四百萬蒼生は光輝ある日を心から祝ひけふ政治に、經濟に、文化に燦くべき躍進をとげて、いま厳然たる大東亞の一翼として大陸前進基地の重任にある半島の逞しき姿をいま更の如く顧みてけふ〳〵大東亞戰完遂への覺悟と皇民たるの決意を固めるのであつた、この日京城をはじめ全鮮主要都市では碧空の朝日に輝いて始政記念祭や記念式典を厳かに擧行、朝鮮國防協會ではけふ一日の國防結成日をトして聖戰下郷土防衛に敢闘する國防戰士の功勞者、永年精勤者表彰式も擧行され、さらに慶南の釜山、馬山兩府では半島統治の一大躍進を重ねる府域擴張をこの佳き日を選んで實施、さらに京畿議政府など八邑を新設、この日を期して兵站基地半島は躍進また〳〵躍進、力强い進しい歩みをなしめた

神宮の始政記念祭

麗秋爽のけふ一日、始政卅二周年の記念日を迎へて半島二千四百萬民衆は只管皇國の彌榮を祈念し……(以下判読困難)……慶び、全鮮を擧げて厳かな記念式典を行ふとき、朝鮮神宮では小磯總督、田中政務總監、李王職長官李恆九男以下文武百官、竝に民間有志百餘名參列の下に『始政記念祭』を擧行、大東亞共榮圈の北方據點として大陸國策遂行へ邁進する半島の現狀を神前に奉告し意義深いこの日を祝した

先づ定刻午前九時清澄森厳なる朝鮮神宮大前に額賀宮司以下神職の先導で小磯總督、板垣軍司令官、田中政務總監、李王職長官李恆九男、中井京城憲兵司令官、總督府各局長、高京畿道知事等官民有志參列者は神前に參進、修祓を受け着床、献饌の儀があり、額賀宮司奧御殿へ參進祝詞奏上、小磯總督、板垣軍司令官の玉串奉奠があつて、田中政務總監に次いで文官代表丹下務務局長、武官代表中井憲兵隊司令官、貴族代表李宇元子、道民代表高知事、府民代表古市府尹、民間代表として李中樞院副議長の順で玉串を奉奠、撤饌の儀があり退下、同十時ごろ始政記念祭を閉ぢた

朝鮮神宮の始政記念祭 參列の小磯總督、板垣軍司令官、田中總監

銃後奉公を祈念
京城神社の記念日祭

遍く大東亞戰の戰果に應へ一億總力の秋を壽ぐ第三十二回始政記念日を迎へた百萬府民の歡喜に清澄の朝一層の銃後奉公を祈念する始政記念祭は、一日午前八時から京城神社大前に執行、道知事代理平松京畿道産業部長、府尹代理千田京城府總務部長、石原氏子總代……

特別錬成令公布の意義重大
全幅の支持と協力
井原朝鮮軍參謀長談話發表

一日公布された朝鮮青年特別錬成令に關し井原朝鮮軍參謀長はその意義の極めて重大なるを認めこれが實施に當つては軍として支援と協力を惜しまざる旨左の如き談話を發表した

談話内容

本日朝鮮青年特別錬成令の公布を見たるは國家の爲にも亦半島青年の爲にも洵に慶祝に堪へないところである、而して趣旨については政務總監談で明瞭であるが、軍としても本令の意義の重大なるを痛感すると共にこれが成果發揚を翹望して已まざるものである、周知の如く半島における徴兵制の實施は明後年に迫つてをり、その徴集は法の示すところに從つて普く半島青年男子に及ぶのであるが、他面半島青年の多數について觀るにこの崇高ある義務を果さんがためには錬成を要する點が少くない例へば入隊後常用すべき國語についてさへその普及なほ充分ならざるものがあり、半島青年が皇軍の一員として立派に軍事能力を習得し軍隊内日常の御奉公を愉快に遂行するためには今や國語能力の向上について劃期的なる努力が必要であり、軍人たるの資質、國の精神に徹し建軍の嚴粛なる軍規、簡素生活の……

井原軍參謀長

國民の心構へ
一層緊張の要あり
波田總長談

【東京特電】内外地翼賛運動連絡特別會議は一日午前九時大政翼賛會總務室で開催、朝鮮、台灣、南洋、樺太、滿洲國等の各代表出席、後藤事務總長等翼賛會副總裁、後藤事務總長の挨拶、各地の情況報告の後正午……

亞、中立政策堅持

皇帝陛下御臨 勅語を下し賜ふ
協和會創立十周年記念式典
けふ國都の盛儀

【新京一日同盟】協和會創立十周年記念式典ならびに康徳九年度全國聯合協議會開會式は秋晴の一日午前十時から國都協和會館において皇帝陛下の御臨御を仰ぎ東軍司令官臨席の下に……

勅語

朕茲ニ協和會創立十周年記念式典並ニ全國聯合協議會開會式ニ臨ミ協和會ノ創立ヨリ以來恒ニ政府ト表裏一體朕カ平章協和ノ治ヲ弼ケ我建國ノ精神ヲシテ益益政教ニ明カニ益益民心ニ澈セシメタルヲ念ヒ深ク其功勞ヲ嘉シ……

京城府の新發足
幹部級異動けふ發令

京城府の機構改革に伴ふ幹部の異動については古市府尹の手で慎重詮衡をかさねてゐたが、新發足に相應しい始政記念日の一日、それぞれ發令をみた、新設の總務部調査室主幹を千田總務部長、經濟課長を稻田總力課長がそれぞれ兼務のほか產業、防衛兵務、徴收各課長以下四課長、四出張所長等何れも新鋭の氣が盛られて多彩である

一日古市府尹は語る
かねて懸案の機構改革と幹部の異動が今回一擧に解決をみてこの喜ばしき始政記念日を期して新しい發足をみることは百萬府民と共に欣快とするところである、大東亞戰爭も愈よ長期化されるの秋府民と共に大いに府政の進展に邁進いたしたく思ふ

京城府異動（一日附）
▲總務部長千田專平命總務部調查室主幹兼務▲（國民總力課長）稻垣辰男命總務部經濟課長兼國民總力課長▲（水道課長）江頭又次郎命總務部產業課長▲（防護係長）藤原伊三命總務部防衛兵務課長▲（監査課長）金古賢成命財務部徴收課長▲（都市計畫課長）矢野貞終命工營部土木課長▲（土木課長）伊藤文雄命工營部都市計畫課長▲（土木課第一技術係長）眞田重雄命工營部水道課長▲（文書係長）蘇賀重命總務部戸籍課長▲（永登浦出張所長）川口信吾命京城府龍山出張所長▲（土木課土木係長）家入俊命京城府東部出張所長▲（徴收課長）須藤源二郎命京城府永登浦出張所長▲（東部出張所長）吉井武命京城府西部出張所長▲（龍山出張所長）武良竹市命總務部調查室調查係長▲（府屬）池田賢一命總務部調查室企畫係長心得

運輸の完璧期す
小運送の提携を強化
荻原朝運副社長の歸任談

前線 銃後 微塵も搖がず
着々世界的大同盟の結成へ
ヒ獨總統重大演説

【ベルリン三十日同盟】ドイツ一九四二、四三年度冬季救濟事業開始式は三十日ベルリンのスポルトパラストにおいて黨政府の首腦以下黨員出席の下に盛大に行はれたが、席上ヒトラー總統はドイツ本年度の赫々たる戰果を讃へ、さらに最後の勝利を得るまでは戰ひ拔く固き決意を表明する重大演説を行つた、式はまづゲツベルス宣傳相の冬季救濟事業報告によつてはじまり、ついでヒトラー總統壇上にたち『余はわが將士が自ら物語りつゝあるところを代辯するものである』と前置し、とくに獨ソ戰に力點を置いて演説をはじめたが、盟邦日本の戰爭參加と日本軍の驚異的作戰に及んだときには總統の演説要旨左の通り

一、われ〳〵は最後の勝利を獲得するまで敵を壞滅するために邁進するであらう、ドイツは降伏の如きは斷じて行はないのであり、あらゆる將來の國家は今次大戰の勝利者とならう、われ〳〵の敵は決してわれらを打破ることは出來ない

一、ドイツは本年中に得たものを確保すべく、また進んで攻撃の必要な方面にはさらに新な攻撃を開始するであらう

一、スターリングラードの運命は既に決定してゐる、なにものと雖もドイツ軍をこのスターリングラードから驅逐しさり得ないであらう、同市こそソ聯中部と南部との交通を完全に支配する心臓部である

一、ドイツ將士は……と戰つてゐる第一線から僅か數キロの後方ではわれ〳〵は進んで建設工作を開始してゐるのであり、土地を耕し收穫を得るためにあらゆる努力を拂つてゐる

一、ドイツはソ聯國民をボルシェビズムの齒節から救出しつゝあるのであり、いまや數百萬のロシヤ人が偉大な建設復興工作に積極的に協力してゐる

一、英國が再び歐洲大陸に侵攻を企圖するならばデエツプにおけるが如く僅か九時間でも歐洲本土に留り得たならば大成功といはなければならぬ、ドイツはかかる上陸作戰を邀撃するあらゆる準備を完了してゐる

一、チャーチルはドイツの一般市民に對して戰ひを挑んでゐるのであり、余はこれに對して彼が容易に忘れることの出來ないやうな回答を與へるであらう、今次大戰をはじめたものはユダヤ人であり彼らは歐洲諸國民を根絶せんとしてゐるが根絶されるのは、歐洲の國民にあらずしてユダヤ人である

一、ドイツならびに樞軸側諸國家の銃後國民は前線において最高の犧牲を拂つてゐるわれ〳〵の勇な將士に限りなき感謝を捧ぐべきである

一、ドイツ軍の前線はその銃後戰線と同樣完全な結束ぶりを示し微塵の搖ぎもない

一、余が昨年この壇上で演説して以來日本が遂に戰爭に參加した、日本軍は香港、シンガポールを陷し入れまた比島、ジャワ、スマトラをも掌中に收める戰果をあげつゝある、實にわれわれは世界的な大同盟を結成しつゝあるのである

全軍の半數を喪失
チェップの敗戰 ＝チャーチル報告＝

【リスボン卅日同盟】ロイター通信ロンドン來電によれば、チャーテル英首相は卅日下院において過般のデエツプ上陸作戰の結果を報告し、右作戰中聯合軍軍艦の衆りし攝戰極めて多く參加兵員の約半數を失つた旨を發表した、ただしチャーテルは右損失に關する數字の發表は行はなかつた

赤軍死の抵抗
ス市戰況

【チューリツヒ特電】（卅日發）モスコー來電、ドイツ軍が廿九日以來約六ケ師團十萬の新鋭部隊を以てスターリングラード市街北部地區に加へてゐる猛攻撃は依然熾烈を極め、これがためソ聯軍は漸次ボルガ河岸に追ひ詰められつゝありソ聯當局も卅日に至り遂にス市の大部分がドイツ軍の占領するところとなつたと述べ、ドイツ側情報を確認するに至つた、然しテモシェンコ元帥は殘つてゐるス市街の小部分を死守すべく大砲の援軍を夜陰に乘じボルガ河東岸から西岸に送り又空中輸送によつて援軍を派遣、獨を踏んで死の抵抗を行つてゐる、大勢既に決定的なス市に對しなほソ聯軍が斯の如き抵抗を試みてゐるに對し軍事通はソ聯軍が意圖するところは同市攻略戰に動員されてゐる百ケ師團百五十萬のドイツ軍を出來るだけ長くス市に釘付けにし他戰線への移動を不可能ならしめ以てコーカサス戰線への増援を防止し嚴冬季の襲來前にモスコー、レニングラードに對する攻撃を遲延せしめるにあると觀測してゐる

獨軍戰況發表

【ベルリン卅日同盟】獨軍司令部發表
一、コーカサス北部ならびにテリヨク河南方において獨軍とその同盟軍は激戰ののちさらに前進した
一、スターリングラード戰線では獨軍は同市北部の數ケ所で新地點を占據した
一、獨空軍は二十九日夜アルハンゲルスク港を強襲施設に亘つて火災を生ぜしめ多大の成果をおさめた
一、獨軍は九月十五日から廿八日の間にソ聯機八一六機を空中戰によつて一三一機を對空砲火によつて撃墜、さらに二二機を地上戰において擊破した、この期間に獨軍は七七機を失つた

餓死者增加
ソ聯の慘狀

【チューリツヒ特電】（廿九日發）ロンドン來電によれば、獨ソ戰の進展と共にソ聯各地における燃料及び物資不足は日に日に深刻の度を加へ餓死する者益增加の傾向にある、デーリー・メール紙は今冬季中のソ聯の死亡者數は昨冬のそれより著るしく增加するのであらうと豫想してゐるが、現在の生活物資不足の原因は配給さるべき絶對量が缺乏してゐる上に輸送機關が或はドイツ軍に破壞され、或は軍用されて……

訪日滿洲國空軍歸滿

鎌倉丸香港に入港

時の錄音